

上下水道事業経営戦略の改定(案)に関するパブリックコメントの結果及び対応(概要)

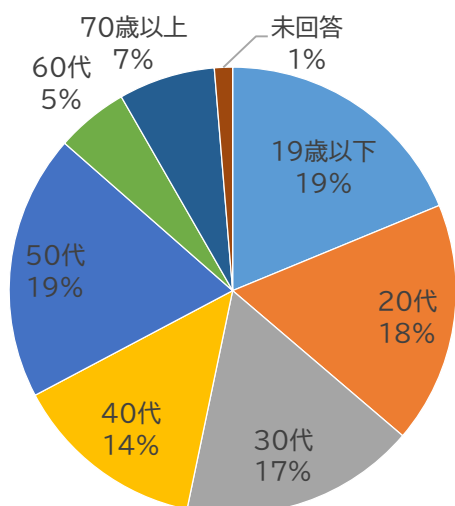
1. パブリックコメント実施概要

- 実施期間 令和4年12月20日(火)から令和5年1月20日(金)まで
- 周知方法 経営企画課、お客様サービス課、水道事務所、下水道事務所、上下水道局庁舎1階ロビー、各区役所市政情報コーナーへの配架、市ホームページへの掲載、報道機関に情報提供 など
- 提出方法 郵送、FAX、持参、電子申請

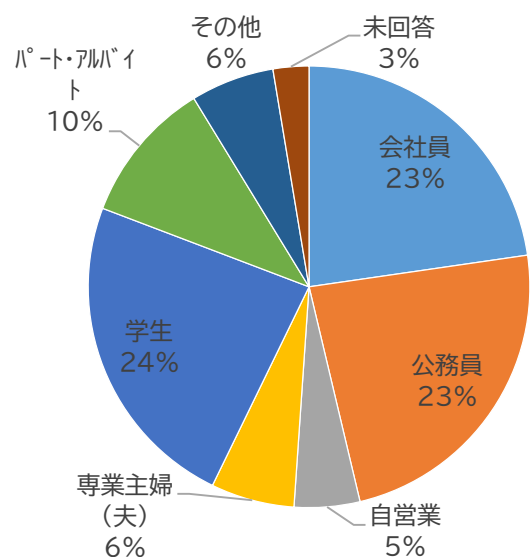
2. パブリックコメント実施結果

- 提出人数 229人
- 提出意見数 1,257件

年齢(人)	
19歳以下	43
20代	40
30代	39
40代	32
50代	44
60代	12
70歳以上	16
未回答	3
合計	229



職業(人)	
会社員	52
公務員	54
自営業	11
専業主婦(夫)	14
学生	54
パート・アルバイト	24
その他	14
未回答	6
合計	229



3. 令和4年台風第15号に係る設問

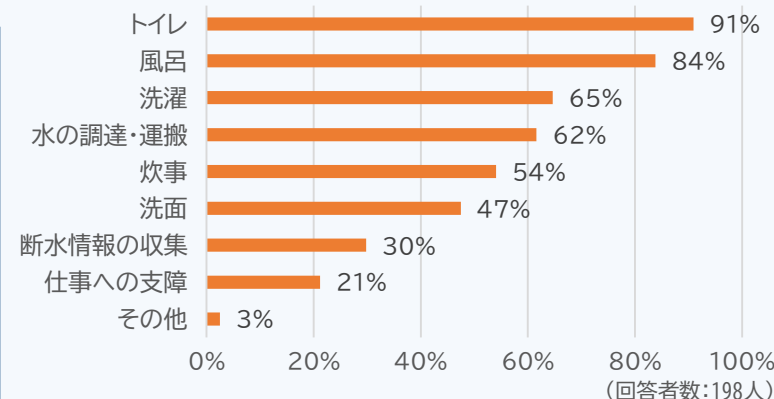
Q1 令和4年台風第15号による断水又は浸水により、ご苦労されたこと、または被災した場合に苦労したと想定できることは何ですか。(複数回答可)

○断水

【概要】

断水によって苦労したこととして、生活衛生確保のための「トイレ」、「風呂」、「洗濯」などの用途が上位を占める結果となった。

これは、水道以外のライフラインが通常どおり使用できる状態であったことで、自宅で日常生活を送るために必要な水を確保したいと考える市民が多かったことが理由として考えられる。



市の考え方

反映

今回の断水被害では、本市として供給できる水の量と、市民の確保したい水の量にギャップが生じていました。

このパブリックコメントの結果などを踏まえ、他のライフラインや市民の生活状況に基づく応急給水のあり方を検討するとともに、風呂やトイレ、洗濯等に使用する水道水の代替手段等の備えに関する周知や、災害時に全庁的に行う支援策をわかりやすく発信していきます。

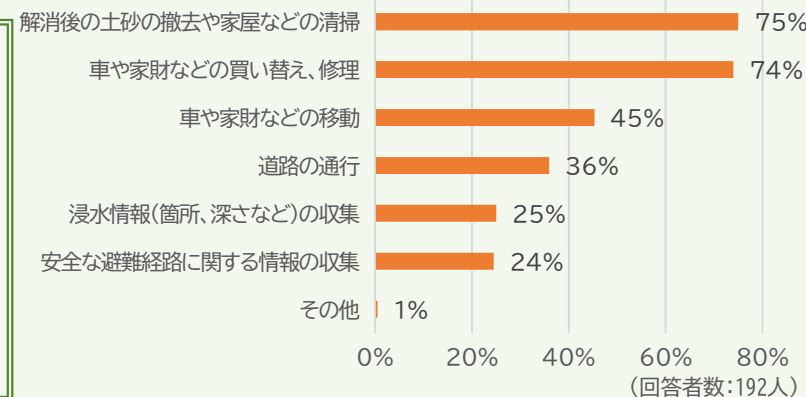
反映する

○浸水

【概要】

浸水によって苦労したこととして、「解消後の土砂の撤去や家屋などの清掃」や「車や家財などの買い替え、修理」などの浸水解消後の対応が上位を占める結果となった。

これは、台風の降雨量が事前に予想できないもので、浸水解消後の対応が主となったことが理由として考えられる。



市の考え方

反映

今後、浸水被害の軽減に向けて、雨水管やポンプ場などの整備を進めるとともに、想定される浸水区域や浸水の深さなどの情報が掲載されている内水ハザードマップなどの周知を更に進める必要があります。

そこで、今回経営戦略の改定にあたり、投資事業の目標に「浸水対策の強化」を追加し、効果的な浸水対策を進めていくこととしています。

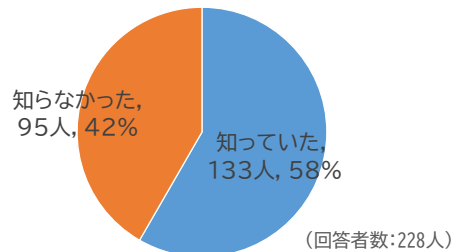
また、内水ハザードマップなどの周知は、これまでは自治会などからの要請により開催していましたが、令和5年度からは従来の要請に加え、「静岡市浸水対策推進プラン」に掲げる重点地区内に集中的に実施することで、自助・共助の意識の向上を図ります。

反映済み

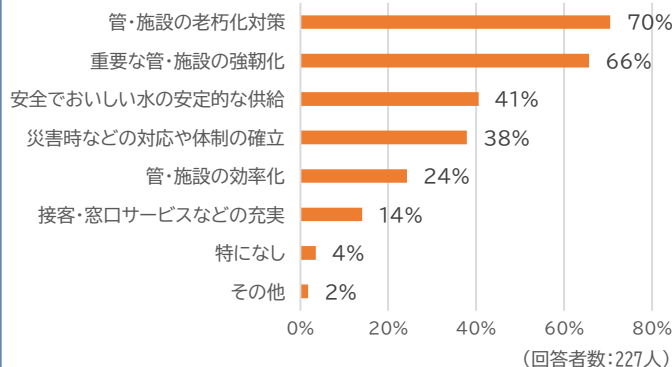
4. 上下水道事業経営戦略の改定（案）に関するご意見等

「水道事業」

Q1 水道事業は、事業のほとんどを市税ではなく水道料金で運営をしています。あなたはこのことをご存じでしたか。



Q2 水道事業は、事業のほとんどを市税ではなく水道料金で運営をしています。このことを前提として、いまあなたにとって、優先して実施すべきと思う事業はありますか。（複数回答可）



【概要】

経営戦略(水道編)【改訂版】に投資目標として掲げ、重点的に取り組むこととしている「管・施設の老朽化及び減災対策」に関連する事業について、優先して実施すべきとの回答が上位を占める結果となった。

Q3 水道事業に期待することや、ご意見など自由にお書きください。

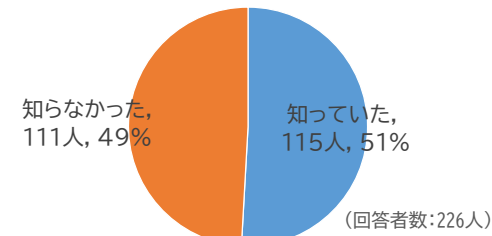
経営戦略（水道編）に関する「反映する」「反映済み」のご意見（一部）

(回答者数:72人)

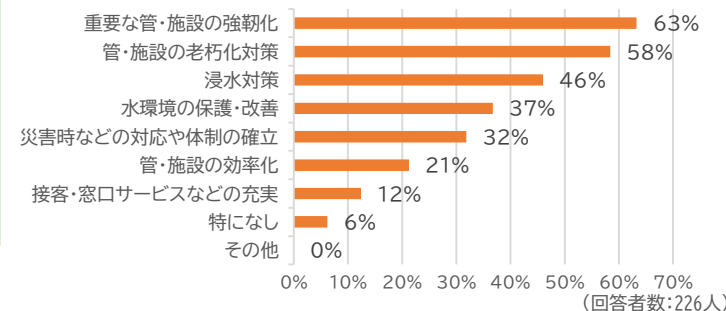
ご意見	市の考え方	反映
今回のアンケートで知るまで水道が税金で賄われていると思っていましたが、持続的なサービスを受けるには料金上がるのは必然だと理解しました。このことを市民へもっとアピールすべきだと思いました。	パブリックコメント結果においても水道が税金で賄われていないことに加え、水道料金収入が水道施設等の維持管理費用のみではなく、老朽化した施設等の更新費用の財源にもなっていることを知らない市民が多かったことから、市民の皆様により一層のご理解をいただけるよう、丁寧な説明を心がけ、積極的な周知を図っていきます。	反映する
水道管の老朽化対策は費用と時間がかかるかと思いますが、着実に進めて下さい。	老朽化施設の更新にあたっては、水需要の減少に合わせ廃止していく施設と、規模を増強することで活躍する施設を明確化し、また、水道管については土質など埋設状況を加味した「想定使用年数」を設定し、老朽化の実態に応じて水道管を効率的に更新することで、「投資の最適化」を行います。	反映済み

「下水道事業」

Q4 下水道事業は、浸水対策を除く事業のほとんどを、市税ではなく下水道使用料で運営をしています。あなたはこのことをご存じでしたか。



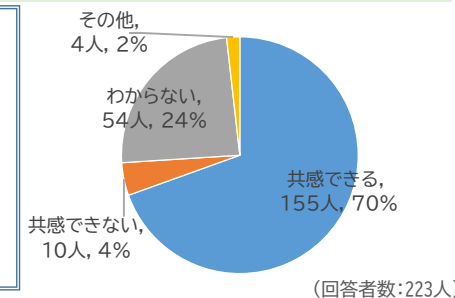
Q5 下水道事業は、浸水対策事業を除く事業のほとんどを、市税ではなく下水道使用料で運営していますが、いまあなたにとって、優先して実施すべきと思う事業はありますか。（複数回答可）



Q6 下水道事業では良好な下水道サービスを持続的に提供していく方針を掲げ、将来にわたり下水道を使い続けるための老朽化対策や、浸水被害の軽減に向けた対策に重きを置くとともに、建設投資にかかる費用を毎年一定にする目標を設定しています。このことについて、どのように思いますか。

【概要】

Q5では下水道を使い続けるために必要な「管・施設の強靱化及び老朽化対策」について、優先して実施すべきとの回答が上位を占める結果となった。Q6では投資目標には7割が「共感できる」と回答があったものの、おおよそ4人に1人が「わからない」と回答している。これらを踏まえて、下水道事業の方針などを丁寧に伝える広報に努める必要がある。



Q7 下水道事業に期待することや、ご意見など自由にお書きください。

経営戦略（下水道編）に関する「反映する」のご意見（一部）

(回答者数:55人)

ご意見	市の考え方	反映
汚水処理の普及率が、水道普及率より低いことを授業で知ったので、汚水処理が今以上に普及すると思います。	本市の水道普及率は97.8%(令和3年度時点)であるのに対し、汚水処理人口普及率は93.5%(内訳:下水道87.9%、農業集落排水0.6%、合併処理浄化槽等5.0%(令和3年度時点))と低くなっています。しかし平成29年に策定した「静岡市汚水処理計画」では、本市では経済性や効率性を踏まえ、地域の実情に応じた汚水処理の整備手法を選択し、人口集積のある市街地などを「下水道」、農村部の集落を「農業集落排水」、下水道や農業集落排水以外を「合併処理浄化槽」で整備することとしました。その計画の中では、汚水処理人口普及率の目標値を95.4%(R8)、98.5%(R28)(下水道事業は88.4%(R8)、88.5%(R28))を目指して整備を進めていくことから、設定目標が分かりやすいよう、下水道事業の人口普及率に係る記載を経営戦略内に追記します。(P2)	反映する
安心で安全な暮らしのために必要不可欠な下水道事業について、もっと市民の方々のご理解を得られるよう広報に力を入れても良いかと思えます。	令和3年度の市民意識調査では、下水道事業の満足度を調査した結果、5割程度の満足度はあるものの、下水道の役割などが認知されていないと思われる「わからない」という回答も1割~2割程度見受けられました。(下水道(汚水処理)の満足度:「わからない(13.7%)」、下水道(浸水対策)の満足度:「わからない(22.3%)」)(中略)今後も多くの方に下水道の役割や使用方法などを知っていただく必要があるため、新たに「第2章 下水道事業の現状と課題」の中に、広報についての現状を追記します。(P3)	反映する

3. 令和4年度台風第15号に係る設問
 [苦勞した内容や想定した内容について、具体的にお聞かせください。]

No.	断水										浸水								具体的に苦勞等した内容		
	被害状況	選択項目									被害状況	選択項目									
		トイレ	炊事	風呂	洗濯	洗面	水の調達・運搬	断水情報の収集	仕事への支障	その他		土砂の撤去や家屋などの清掃	車や家財などの買い替え、修理	車や家財などの移動	道路の通行	浸水情報の収集	安全な避難経路に関する情報の収集	その他			
1	有	○	○	○	○	○	○				床上	○	○								浸水が部分的にあったため、修理する価値があるか、思い切って家を解体した方がいいか今も悩んでいる。常にいる家は別にある。(こちらは被害なし)
2	有	○		○	○	○					無										水、ガスが使えず、使える地域まで1日だけ避難した。
3	有	○	○	○	○	○					床下			○							・飲料水が少なくさがしまわっていた。 ・いつ水が出るようになるのか(長期化するのか)情報が少なく不安だった。
4	有	○	○	○	○	○				○	無										両親が車がないため、水の調達・運搬が出来ず、困った。
5	無	○		○	○	○					無	○	○	○							停電時の非常電源などが無いこと。
6	無	○		○	○	○					無	○							○		清水に住んでいる親せきが片づけに苦勞していたので、浸水には備えた方が良いと思った
7	有	○		○							無	○		○							家の目の前の水路があふれてしまい、下水道とつながっているためトイレと風呂が使用できなかった
8	有		○	○		○					無										水をもらいにいたりしていた
9	有	○		○	○	○					床下			○							これまでペットボトルの持ち運び位しかしたことがなかったので、水の運搬がなかなか大変だった。
10	無	○	○	○	○	○					無	○	○	○							実質被害がなかったため、想定ですが、広い範囲で断水となると、近所で借りれないので、トイレが使えないのが一番困ると思います。また炊事が困ります。浸水は自宅内に泥水が入ると、その後の処理がすごく大変だと思います。
11	有	○	○	○	○	○	○	○	○		無			○		○					働きながら同居人の分まで飲料水確保するのが大変だった
12	有	○	○	○	○	○	○	○	○		無	○	○	○	○						生活用水の不足が著しかったです。トイレで使う水の量が多かったです。また、水を汲むためのポリタンクがこの店でも売り切れとなっていたため、県外まで行って購入しました。
13	有	○		○	○						無		○								トイレで一回流すのに必要な水量が思ったより多かったです。
14	有	○	○	○							無	○		○							料理を作ること、風呂、トイレなど水のありがたみがよくわかりました
15	無	○		○	○						無	○		○							今回の台風被害は秋でしたが、真夏の被災だった場合、断水は生命にかかわると感じました。
16	無	○		○							無	○		○							浸水した知人によると、屋内の清掃はとてもし一人でできず、市外に住む息子に応援にきてもらい、数日かけて行ったということです。高齢者や体が丈夫でない方は、なすすべもなくいつまでも悪環境の中での生活を余儀なくされたのではないのでしょうか。
17	無	○				○	○				無	○		○	○						断水は無く、浸水は数メートル先の住宅にあった。
18	無	○	○	○		○	○	○			無	○	○	○	○						自宅は断水・浸水ともに被害は受けなかったが、知人宅が断水被害に合ったため私の家で風呂・洗濯や水の補給を行っていた。知人宅は未就学児2名の家庭だったため、特に衛生面を心配しており、自身に置き換えて想定し回答を行った。
19	有	○		○		○					無	○	○	○							まさかこの地域で断水が、長期間有るとは思わなかった。日頃からの危機管理を意識させられた。
20	有	○	○	○	○	○	○				床上	○	○	○							親戚から井戸水を運んでもらい、トイレを流す際に使用した。断水のため、炊飯ができなかった。車も3台廃車になり使用できなかった。親戚に総菜などを運んでもらった。断水中、ほんの少し水が出たので一日かけて浴槽に水をため、沸かし湯で入浴した。断水中、洗濯はできなかった。親戚が毎日取りに来て洗濯してくれていた。情報は自治会からの伝達を隣近所で共有した。住んでいる地域の(班)コミュニケーションが良くとれていた。家財の移動や家屋の清掃は家族で協力して行うことができた。早い段階で近くの公園に集積所を作ってくれたので助かった。
21	有			○		○					床下	○		○							車及び原動機付自転車が廃車となり、買替えなければならなかった。自分が仕事に出ているため、水を調達できる人がいなかった。
22	有	○		○	○				○		無			○							風呂には入れなかったことが辛かった。

3. 令和4年度台風第15号に係る設問
 [苦労した内容や想定した内容について、具体的にお聞かせください。]

No.	断水									浸水							具体的に苦労等した内容
	被害状況	選択項目								被害状況	選択項目						
		トイレ	炊事	風呂	洗濯	洗面	水の調達・運搬	断水情報の収集	仕事への支障		その他	土砂の撤去や家屋などの清掃	車や家財などの買い替え、修理	車や家財などの移動	道路の通行	浸水情報の収集	
23	有	○		○	○	○	○			無						○	飲料水よりも日常生活用水の確保に苦労しました。清水区以外は、何不自由ない生活をしているのが辛かった。
24	有					○				無						○	出勤できなかった
25	有	○	○	○	○		○	○	○	無	○		○			○	給水所の情報がまるで入らないため、水の確保に苦労した。高齢者のご家庭では広報は聞き取りにくいし、ネットの情報は集めるのすら止めてしまっていた。新聞やテレビなんかどうまく連携できればとおもった。
26	有	○		○	○					無	○		○				【断水】水の運搬 容器の入手
27	無	○	○	○	○	○	○			無	○	○	○			○	私が住んでいる地域はどちらも被害はありませんでしたが、実際に被害に遭われた方から伺った話では、断水はなんとかあったけれど、浸水は被害が大きいとのことでした。車や家財道具だけでなく、家自体にも被害が及ぶとなると、精神的、経済的な負担がかなり大きいと感じました。
28	有	○			○					無	○		○				自分が仕事の間、子供達だけで留守番をしていた。事前にトイレの使い方を教えてはいたが、子供だけでは難しかったらしく上手く流さずに困っていた。洗濯物を洗いたくて営業しているコインランドリーを探すのが大変だった。
29	有	○	○	○	○	○	○			無	○		○				水が出ない経験は生まれて初めてでしたから、これほど大変だとは想像しませんでした。まずは水を入れるポリタンクを購入。幸い仕事場が沼津でしたので買えました。トイレの流し方をGoogleで検索。トイレを流すにはこれほど水を使うとは思いませんでした。お風呂は我慢。真夏なら無理でしたけど。顔を洗う、髪を洗うにも、一人では無理です。妻と協力し合いながら。年配の方、体の不自由な方、一人暮らしの方に比べたらまだどうにかかりました。私の地区は幸い、3日ほどで復旧して頂きましたのでありがたかったです。
30	有	○	○	○	○	○				無	○	○	○				断水のため炊事、洗濯、トイレなど日常生活に困った。
31	無	○	○	○	○	○	○	○	○	無	○	○	○	○	○		車が廃車になってしまった場合生活できない
32	無	○	○	○	○	○		○		無	○	○				○	独身なので、災害時に頼れる人がいない。
33	無	○	○	○	○	○	○			無	○	○	○			○	やはり日常普通に使用できているものができなくなるのはそれだけで大変だと思う。料理もトイレも風呂も制限されたりで、我慢しながら使用するのは大変だと思う。またどの程度で断水が解消するか、なぜ断水しているのか、どこまで頑張ればいいのか、そこが不明だと更に精神的にきついと思う。水の調達がどこまでできるのか、そもそもできるのかを考えながらの生活は不安で大変だと思う。
34	無			○			○			無			○				【浸水】集めた土砂・瓦礫をどこに持って行けばいいのか、分かりやすくしてほしい。
35	無	○		○						無	○	○					親族が清水区にいて、トイレや風呂に苦労して、借りに来ました。
36	無	○	○	○	○	○				無	○		○				外出先(清水区内)で、トイレに行けない。
37	有	○	○	○	○	○	○	○	○	床下	○	○	○	○	○		浸水した後始末のため、洗浄したいが断水のため堆積土が固まり、撤去に時間がかかる。
38	有	○		○			○	○		無	○	○	○				断水や給水場の情報がどこにあるのかわからなかった。復旧の情報がよくわからなかった。
39	無	○	○	○	○	○	○	○	○	無	○	○	○	○			主人が無断に車を移動したため、(自分の車は)被害がなかった。しかし、車を移動しなかったお宅の車は被害があり、買い替えたところが大半であった。また、近隣宅では、地盤が低い(昔ながらの家・基礎)ため、床下浸水があったようだ。今回は夜中であったので、予見するのは難しかったかもしれないが、雨に対する意識が深ければ、もう少し被害は低減できたかもしれない。行政がいくら呼びかけても、当の本人がその気にならなければ、意識は簡単に変わらないと思う。ある意味、自分の意識の低さを行政に押し付けてあるように思う。

3. 令和4年度台風第15号に係る設問
 [苦労した内容や想定した内容について、具体的にお聞かせください。]

No.	断水										浸水								具体的に苦労等した内容
	被害状況	選択項目									被害状況	選択項目							
		トイレ	炊事	風呂	洗濯	洗面	水の調達・運搬	断水情報の収集	仕事への支障	その他		土砂の撤去や家屋などの清掃	車や家財などの買い替え、修理	車や家財などの移動	道路の通行	浸水情報の収集	安全な避難経路に関する情報の収集	その他	
40	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無	○	○	○	○	○	○	○	断水はトイレが特に大変だと思います。浸水は臭いが残ることによる修繕費が心配です。
41	有	○		○	○		○				無	○	○	○			○		車の修理、家具の買い換え、家の掃除、乾燥など、金銭的な負担が怖い。家財の撤去など仕事を休むなど、影響が不安。
42	有	○	○	○	○		○	○	○		無	○		○			○		生活用水の調達が出来ず、トイレは非常用のトイレを使用した。どうしても臭いが気になり、子どもも便秘になったり、お風呂も満足に使えず、清潔を保てないのにストレスを感じた。
43	無	○		○			○	○	○		無	○		○	○				一番大事な取水口が被災した事により長期間かつ大規模な断水が発生し、土砂の撤去や家屋の清掃が出来なくて苦労した。
44	有	○	○	○	○	○	○		○		無	○	○	○	○	○	○		特にトイレ、風呂が困りました
45	無	○	○	○	○						無	○	○	○					今回の台風では被害はありませんでしたが、かつて七夕豪雨で床上浸水となりました。そのころに比べて、整備が進んでいると思います。(被害がだいぶ少なくなりました)
46	有	○	○	○	○	○	○	○	○		無						○		会社ではトイレが一番苦労した
47	有	○	○	○	○	○	○				無			○			○		水の確保、お風呂、洗面など日々の生活
48	無	○		○			○				無	○	○	○					断水による家財の廃棄等が困難であると感じた。
49	無	○		○	○		○	○			無	○	○						トイレや風呂が一番困ります。また、一人暮らしで備蓄食品もそこまでないので、苦労することが多いと思います。
50	有	○	○	○	○	○		○			無				○	○			ネットでのフェイクニュースに惑わされた。特に風呂やトイレが困った。
51	無	○		○	○		○				無	○	○	○			○		川が近いので浸水が苦労する
52	無	○	○	○		○	○				床下			○					ゴミが流れてきて大変だった？
53	無	○	○	○		○					無		○				○		水に生活において大切なため大変。
54	無	○	○				○				無	○		○		○	○		食事や排泄など日常生活には欠かせないようなことができなくなってしまったり、綺麗な水が使えないことで衛生面が悪くなってしまったりしてしまう。
55	無						○				無		○	○			○		断水や浸水などは水に多く関わるものなので水に関連したものが大変になるのかなと思い想定しました。
56	無			○			○	○			無	○	○			○			なにか自然災害で断水や浸水が起こると生活に支障をきたしてしまい、大変だなと思いました。
57	無	○		○			○				無	○		○					私の周りで浸水の被害があった方は、泥なども家の中に入ってきていたため、仕事を休んで片付けをしていたため、大変そうだった
58	無		○	○			○	○			無	○		○	○				まだ一度も経験したことがないので本当にそうなった時、対処できないと思う。
59	無	○		○	○	○					無			○			○		実際に断水や浸水という状況に陥ったことはないですけど、もしそうなった場合を想定して答えました。
60	無	○	○	○	○	○	○	○	○		床上			○	○		○		浸水後の片付けが大変だった
61	有	○		○	○	○	○				無			○					お風呂とトイレが大変でした。
62	無	○		○	○		○				無	○	○				○		愛知県蒲郡市であったように、水が出てそれが安全な水が分からなく色々苦労する。
63	無	○	○	○	○		○		○		無		○	○		○	○		水道水から水が全く出ない感じ。家にいても足に水が着くくらいに浸水している感じ。

3. 令和4年度台風第15号に係る設問
 [苦勞した内容や想定した内容について、具体的にお聞かせください。]

No.	断水										浸水								具体的に苦勞等した内容	
	被害状況	選択項目									被害状況	選択項目								
		トイレ	炊事	風呂	洗濯	洗面	水の調達・運搬	断水情報の収集	仕事への支障	その他		土砂の撤去や家屋などの清掃	車や家財などの買い替え、修理	車や家財などの移動	道路の通行	浸水情報の収集	安全な避難経路に関する情報の収集	その他		
64	無	○		○			○			○	無	○	○	○					○	このような経験が1回もないのでもし本当にそうだったらって考えると怖くなるし、大変そうだなと思った。ボランティアとして被害があったところに行こうと思ったがそこまで行くのが大変で実行することが出来なかった。
65	無	○		○							無								○	事前に車の移動をしておくこと
66	有	○	○	○	○						床下		○	○	○					断水： 夜間蛇口から僅かながら水が出た為、浴槽に水を溜めて風呂やトイレに使用。 風呂のガス窯が浸水で故障。蛇口から出る水が少なく、給湯器が使用できず。お湯が出ないので水浴び。 トイレは1度を使用する為にバケツ2～3杯必要だった。(排水圧力の関係) 洗濯は出来なかった為、断水被害のなかった街のコインランドリーに持っていった。 食事は非常食。 飲料水はペットボトルのお茶や水を購入。 床下浸水： 畳、床板を外し、床下の土砂や石を撤去。 毎朝、床板を外して床下の乾燥、夕方床板を戻す作業を2か月。 床板を購入し、自分たちで交換。 車： 車内へ浸水した為、泥水を除去し乾燥に2～3週間。 消臭剤、除菌スプレーなどを使用した為、悪臭は2か月以上残った。
67	無	○									無	○								断水でお風呂やトイレが流せなかったりする
68	有	○	○	○	○		○				無	○	○	○	○					給水所からの水の運搬が年寄りには大変だった。
69	無	○	○	○	○		○	○			無	○	○	○	○					浸水後の修繕・悪臭、その費用。行政からの補填では賅いきれない。
70	有	○	○	○	○	○	○				無	○	○							食事の支度、片付け等が大変だった
71	無	○	○	○	○	○	○		○		無	○	○	○					○	職場の同僚は、家が浸水、土砂が入り込み住めなくなり生活ができず、避難所生活。休職を余儀なくされていました。家具等も一掃しなければならず、金銭的にも大きな負担があったと思います。
72	無	○	○	○	○	○	○	○			無	○	○	○	○	○				公開の台風では被害はありませんでした。
73	無	○		○			○				無	○		○						経験してないのですが… 水の運搬、トイレ後の処理などは回数を重ねるごとに体力的、精神的な負担がかなり大きいのではと想像します。 今回のアンケートに寄せられた体験談が、今後の対策として市民へ伝えられるとありがたいと思います。
74	無	○	○	○	○	○	○	○			無	○	○	○						井戸水なので、停電で水も使えませんでした。トイレも行けず、ご飯も用意できず、こまりました。 清水の断水は長期だったので、かなり大変だったろうと想像します。父は高齢なので、給水の場から運ぶなんて到底無理でした。
75	無	○	○	○	○	○	○				無	○	○	○					○	生活上で必要な水が使えなくなるのは想像がつかないほど大変だと思う。 家が浸水してしまったら今後住めなくなり住居を失うこともあるだろうし、家電も使えなくなり元の生活に戻るのにかなりの時間やお金が必要になる。
76	無	○	○	○	○	○	○		○		無	○	○	○						食事を作れたとしても食器を洗えないから食べられなかったり、洗濯物も断水してない知人のところに行って借りなくてはならなかったりしてとても大変。若い人達ならまだ何とかなるかもしれないが年配の方たちにとっては相当大変だと思う。
77	無	○	○	○	○	○	○	○	○		無	○	○	○	○	○				水を確保するため、断水してない地域へ買いに行くのに交通渋滞でだいぶ時間がかかったと聞いております。 被害にあったことで心にダメージを受けているのに、生活するために動かなければいけない負担は大きかったと思います。
78	有	○	○	○	○	○					無	○		○						停電による断水は、トイレ等に困りました
79	有	○	○	○	○	○	○				無	○	○	○						子どもが小さいので生活用水もらいに行く時に車を使ったが1時間待っても、並んでる列が進まず途中でぐずってしまい断念した。 シャワーを貸してくださる施設にいらんならぬ時に自分も子どもも裸で待つことが大変だった。

3. 令和4年度台風第15号に係る設問
 [苦労した内容や想定した内容について、具体的にお聞かせください。]

No.	断水										浸水								具体的に苦労等した内容
	被害状況	選択項目									被害状況	選択項目							
		トイレ	炊事	風呂	洗濯	洗面	水の調達・運搬	断水情報の収集	仕事への支障	その他		土砂の撤去や家屋などの清掃	車や家財などの買い替え、修理	車や家財などの移動	道路の通行	浸水情報の収集	安全な避難経路に関する情報の収集	その他	
80	有	○		○	○	○	○				無	○	○	○	○	○	○	○	断水世帯向けに、公共施設が入浴場所を開放してくれたが、こどもが小さいため、中々利用が難しく、幼児が使えるお風呂と洗濯場所の確保に奔走した。
81	無	○	○	○							無	○	○	○				飲料水はペットボトルの購入でなんとかするが、トイレ、炊事などの生活用水が困ると思います。	
82	無	○	○	○	○	○	○	○	○		無	○	○	○	○		○	清水区の知人の話では、重いポリタンクを運ぶために給水所に行ったものの、車が駐車出来ないこと、何回も往復しなくてはいけないこと、SNSを使わない世代に情報が届いてないこと、逆にSNSでの情報が多く正しいことが判断できないなどの話を聞きました。	
83	有	○	○	○	○	○					無		○				○	断水について 飲料水の確保のため給水場で何時間も待たされました。また、給水車が到着し配水が再開しても直ぐタンクは空になりました。日中、炎天下は熱く、夜は照明のない中、見通しのつかないまま待たされるのは厳しかった。供給能力と到着予定時間を正確に情報伝達して欲しい。	
84	有	○	○	○	○	○					床下			○			○	家の周りや排水溝の掃除 頻繁にトイレに行けない、風呂に入るために銭湯に行かなくてはならない	
85	有	○	○	○	○	○	○				無	○	○	○	○	○	○	水を入れる入れ物の調達から、水の調達場所の情報収集及び水の運搬。 また、水を使用するにも蛇口やシャワーのように使用できないため、使い勝手も悪かった。	
86	有	○	○	○	○	○	○				無	○	○	○	○	○	○	水を汲みに行くのが大変でした。	
87	無	○							○		床下	○		○				新しく買った車が廃車になりました。川に囲まれているため浸水して水が捌げるのも時間がかかりました。	
88	有	○	○	○	○	○	○				床下						○	玄関の床下浸水があって、泥水などの撤去作業が大変だった。	
89	有	○	○	○	○	○	○				無							断水が1,2日位で復旧すると思ってましたのでポリタンク等の予備を購入に行きましたが完売でした。早めの断水情報があれば助かりました。	
90	無										床上	○	○	○	○	○	○	量の処分は、水分を吸っている事で運搬が困難であった。	
91	有	○	○	○	○	○					無	○		○				断水時、トイレを流すのに、かなりの量の水が必要なことに驚きました。	
92	無	○		○			○				無			○				浸水によって生活出来る場所がなくなり、知り合いの家やホテルなどに泊まらなければいけない	
93	無	○	○	○			○				無	○	○					友人宅が断水してしまいお風呂に入れず大変そうだった	
94	無	○			○		○		○		無	○	○	○				水は生活に欠かせないもの。 しかし自然災害の中での断水は仕方がないとしても、最新の情報を常に分かるような状況にして頂きたい。今後大規模災害を想定した対応強化をお願いします。	
95	有	○	○	○	○	○	○				無							水の調達をするのに、入れ物も売っていない状況で、それを確保するのにまず苦労しました。当初、お水はどこにも売っていませんでした。お茶類も調達に苦労しました。また、断水中は子供もいるため、トイレやお風呂など、大変苦労しました。また、7人家族で銭湯やコインランドリーなども利用し、料理もできずお弁当やお惣菜を購入したり、紙コップや紙のお皿などを使用したりとかなりの出費でした。それなのに、水道料金は6,000円しか安くなっていませんでした。浸水などがあったわけではないので、もちろん支援金などはもらえません。断水は5日間ほどでしたが、とてもやり切れない思いです。	
96	有	○		○			○				床下	○		○				進水後の土砂の撤去や清掃について、かなりの体力が必要であった。 弊社は建設会社なのである程度道具は揃っていたが、民家ではもっと大変な苦労があったと思う。	
97	有	○		○							無	○						トイレは日常生活で水洗に慣れているので簡易トイレを使用することには抵抗があります。幸い下水道に排水できたのでポリタンクの水で用を足しましたが下水道が使えないことを想像するとトイレが一番苦労すると思います。	
98	無										無						○	営業所のある駿河区は全く被害がなくテレビの情報で被害状況の把握。葵区に住む営業所員曰く停電により信号も止まり車での買い出しにもいけず水・食糧確保に苦労した。	

4 <Q2>水道事業は、事業のほとんどを市税ではなく水道料金で運営をしています。このことを前提として、いまあなたにとって、優先して実施すべきと思う事業はありますか。
[それを選んだ理由をお書きください]

No.	選択項目								選択理由
	重要な管・施設の強靭化	災害時などの対応や体制の確立	管・施設の老朽化対策	管・施設の効率化	安全でおいしい水の安定的な供給	接客・窓口サービスなどの充実	特になし	その他	
1	○	○	○	○	○			○	水は私たちの暮らしに欠かせない。命の問題に直結するので、自分事として考える意識を高める重要性を思うから。
2			○		○				水は生活の基本インフラだから
3	○		○		○				静岡の美味しいお水をこれからも飲みたい 大地震に備えての準備をやってほしい
4					○				水質維持のためにあまり必要以上の薬品を入れないでほしい。
5	○		○		○				おいしい水をのみたいから
6	○				○				いつもつかう水だからこそ、あたり前に使えることを大切にしてもらいたいから。(それを大事にしてくれてることは、感じています)
7	○	○							電気と同様重要なライフラインのため
8	○		○	○					震災に備えてインフラを整えることは大事だから
9	○		○		○				「重要な管・施設の強靭化」、「管・施設の老朽化対策」、「安全でおいしい水の安定的な供給」が大切だから
10	○	○	○		○				生活の中、生きていく中で水の価値は非常に高い為、災害等で水がなくて暮らせない可能性が高くなるから。
11		○	○						何かあったときの連携は必要であると感じたため
12		○							水があれば生きれるから
13	○								同じ清水区でも静岡からも水道を引いている地区は断水しなかったので、他の地区も同じ様なシステムにしてほしい。
14	○		○						水道は使いたいときに使えるがあたりまえで暮らしてきたので、将来的にもそれを継続してほしいから。
15			○	○					人口減少に比例し、料金収入が減少している中で、集中して事業を実施しなければならないでしょう。いつ起こるかかわからない災害に投資するより、既にわかっている老朽化に対する事業に投資する方が、効果があると思います。特定の地域だけを優遇するような、災害対策には、不公平感が発生すると思います。
16	○		○	○					今回の被害は台風によるものでしたが、やはり南海トラフ地震等に備えるように耐震化を進めていただきたいです。また老朽化対策も同じく進めてもらいたいです。
17			○						近い将来、漏水が多発するおそれがあるから。
18			○	○					水道管がだいが老朽化しているときいています
19				○					老朽化した施設をそのまま新しくするのではなく、再編を検討したうえで実施してほしいと思います。
20		○				○			今回の台風では多くの市民が不便な思いをしました。普段から訓練等をしていることは存じていますが、さらに実践的な、具体的災害を想定した訓練をやらないと、実際の災害時には迅速・的確な対応ができないと痛感したので。 昨今は、大分キャッシュレス決済が進んできましたが、まだまだ税金等に比べると遅れていると思う部分があるので。
21	○		○		○				施設の更新強化が、災害時の対策また復旧を早めることにつながると思うため

4 ≪Q2≫水道事業は、事業のほとんどを市税ではなく水道料金で運営をしています。このことを前提として、いまあなたにとって、優先して実施すべきと思う事業はありますか。
 [それを選んだ理由をお書きください]

No.	選択項目								選択理由
	重要な管・施設の強靱化	災害時などの対応や体制の確立	管・施設の老朽化対策	管・施設の効率化	安全でおいしい水の安定的な供給	接客・窓口サービスなどの充実	特になし	その他	
22	○	○	○		○				水道料金に加えて市税が投入されているものと考えていたが、提示された前提であれば尚更に、先ずは現在使用している利用者が緊急時にも困らないような事業を展開していただきたいと考えるため。
23	○	○	○		○				今回の台風15号の自然災害の脅威を再認識させられたことから、平常時にハード・ソフトの整備の重要性を感じた。
24			○	○	○				これからもずっと安全に飲める水を確保してほしいから。
25	○		○						被災時の影響を広範囲にしないことが大切だと思うため。
26	○	○							実際に被災し、すぐに水が使えることのありがたさを実感したため。
27	○	○	○	○	○				全て水道事業継続のためには欠かせない事項であるから。
28	○			○					人口減少が懸念される昨今、今ある全ての水道管や施設の老朽化に対応することは、非効率的であり、経費の無駄にもつながりかねない。また、水害や災害を受けやすいリスクが高い、場所や地域を限定することも含めて、統廃合や、効率化を最優先すべきだと思う。
29			○	○					地震や自然災害への対策も大切だとは感じますが、いつ、どのくらいの規模で起こるかが明確でないものよりも日常生活に支障が起きないように整備することがより重要ではないかと思えます。そのためにも、必要などころに経費を回せるよう、需要の有無にあわせて施設等を見直す必要があると思えます。
30	○		○						今回の断水の原因となった取水口などの施設の強化も必要だが、このような時に別のルートからのバックアップができる仕組みがあっても良いのではないかと。
31	○	○	○		○				人とは、このような災害が自分の身に降りかからない限り行政に対して言いたいこと勝手に言うものです。今回の体験を風化させる事なく、まずは自分で出来る事をよく考えて災害の備えをしたいと思えます。後は、地域の協力体制。一人暮らしや、高齢者世帯のサポートをできるような仕組みづくりが必要だと思えます。実際、私は周りを気にする余裕はありませんでした。水道管、上下水道などの設備投資などに関しては一般人には分かりませんので、行政にお任せします。
32	○		○		○				水道に限らない話ではあるが、耐用年数をはるかに超えた資産が今でも大量に使用されている中、新設より維持管理に徹底した方がいいと思う。
33	○	○	○	○					老朽化が進んでいる、また自然災害による被害がでるかもしれないので、なるべく早めの対策が必要だと思うから。効率化を計り無駄をなくす。
34		○	○						災害発生時の対応を検討しておくこと、体制を確立しておくことは、今後人口の変動があったとしても変わらず必要なことであるため。
35		○	○	○					将来的に使用人数及び量も減っていく中で、全てを強靱化していくには、限界があると思えます。ちょっと離れた郊外でも空き家が増えており、本管布設の基準を満たさない場所も増えるので、効率化を図る統廃合の方法を考えた方がいいのではないのでしょうか。そのほかの美味しい水などはもちろん必要だと思うが、将来的なことを考えると、上記内容を強化したほうが良いのではないのでしょうか。
36	○		○						水道料金は安いと思う。日本は台風や地震が多い国で、少し料金を上げてでもしっかり整備してもらいたい。

4 <<Q2>>水道事業は、事業のほとんどを市税ではなく水道料金で運営をしています。このことを前提として、いまあなたにとって、優先して実施すべきと思う事業はありますか。
[それを選んだ理由をお書きください]

No.	選択項目								選択理由
	重要な管・施設の強靱化	災害時などの対応や体制の確立	管・施設の老朽化対策	管・施設の効率化	安全でおいしい水の安定的な供給	接客・窓口サービスなどの充実	特になし	その他	
37						○			市民は何かと不満が溜まると思うので、少しでも利便性を向上した方が良いと感じています。
38		○	○	○					災害は運で決まるけど、老朽化対策やそれにかかるお金を減らすための効率化は、必ず将来に負担がある話だから。僕は地震が来て、生活ができない状態になったら、別の都市に行っておけばよいと思う。今回の断水も、旅行に行ってしまうと苦痛がないから、GOTOしないのが不思議でした。
39	○	○	○	○	○				水道事業のコアとなるのは安全な水環境の提供と考えます。継続性・安全性を優先して回答しました。
40	○	○	○	○					静岡市が好きだから、ずっと住んでも困らないようにしてほしい。 地震も怖いから、ちゃんと水出てほしい。
41			○	○		○			今後の人口減少による収益減と管の老朽化という確実に起きるであろう事を前にして、50年に1度来るか来ないか分からない災害対策に投資を行うのは、費用対効果の面でいかがだろうか。
42	○		○	○	○				「たかが水、されど水」です。日本に静岡市にいて、これまであまり水に苦労したことのない私たちにとって、今回の台風被害は将来に向けての警鐘であると思います。
43			○						水は生活に欠かせないものだから。
44	○	○	○	○	○	○			清水区の断水から井戸の新たな設置は必要だと思います。
45	○			○					取水口の強靱化は必須。水質も大事ですが、給水し続ける可用性がもっとも大事だと思います。
46	○	○	○						断水は、数時間から1日2日なら、我慢できますが、目処がたたない中の断水は、精神的に本当に辛かったのて、長期間の断水は続かないような体制を確立して頂きたいです。
47	○		○		○				水道料金と下水道料金が高いように感じます。
48	○	○	○						台風15号の影響により長期間の断水が発生し、当たり前のようにある水道水の大事さを痛感したので、取水口から蛇口までの安心・安全に供給してもらえる対策をお願いしたい。
49			○			○			③「水道」は生活に必須。「水道」がない生活なんて考えられないため。 ⑥窓口人に人を置くことで経費が発生しているとしたら元も子もない。キャッシュレスやAIの導入で事業の効率化を図ってほしい。スーパーですら自動支払いが当たり前になってきている。
50	○		○	○					水道はしっかり整備してもらいたいです。年金暮らしでいろいろなものが値上がっている中で、地震対策など、必要な箇所に必要な分お金をかけて整備してください。よろしくお願いします。
51	○								住み続けられる町づくりのため
52	○								断水などの災害で苦労したため
53	○	○	○	○	○	○			全てこれから災害が起こったときなどに安全にした方がいい。
54	○		○		○				近い将来に南海トラフ巨大地震が来ると想定されているので、なるべくライフラインが止まらないように強固にして欲しい

4 <<Q2>>水道事業は、事業のほとんどを市税ではなく水道料金で運営をしています。このことを前提として、いまあなたにとって、優先して実施すべきと思う事業はありますか。
[それを選んだ理由をお書きください]

No.	選択項目								選択理由
	重要な管・施設の強靭化	災害時などの対応や体制の確立	管・施設の老朽化対策	管・施設の効率化	安全でおいしい水の安定的な供給	接客・窓口サービスなどの充実	特になし	その他	
55							○		思い付かなかった
56			○						急に使えなくなってしまうと困るから。
57	○		○						南海トラフ地震があるので老朽化していない地震などに強い水道管があると安心だから
58	○	○							緊急時に水道が動くことが求められると思うから
59	○		○						いつでも水が使えるようにした方がいいと思う
60			○	○	○				安全な水を市民に供給するためにも、外資の会社に委託せず、インフラに関しては市が直接運営し、民営化することは避けて頂きたい
61	○	○							水道のインフラが気になりましたので。
62	○								主な管が壊れてしまって水道がなかなか使えなくなってしまうのは困ると思うから。
63	○								水道管が破裂するという言葉を聞いたことが多々あるのでそこにお金をかけて強化した方がいいと思ったから
64	○		○		○				水は、生活をするためには必須な消耗品なので、なくなってしまったり、品質が下がってしまったりすると、まともな生活ができなくなってしまう。被害を抑えるために防災は欠かせないと思う。
65	○	○	○						長く続けるためにも基盤をしっかりした方がいいと思ったから。
66	○								巨大災害を想定して重要な管などの強度を高める必要があると思ったから
67			○		○				水という資源は人が暮らす上でなくてはならない貴重なものだと思うから、一時的になくなってしまったときの対応は大切だと思いました。
68			○		○				お水は生活で必要なものだから
69							○		あまり詳しくないためお答えできない。
70		○							実際に起きた時の想定がしやすくなるから
71	○	○			○				もしもの時に水が使えないと困るから。
72	○	○	○		○				災害が起こった時に水道管などが壊れたらすごく困るから。
73	○								水道管が壊れてしまうとトイレやお風呂などができなくなってしまうから
74	○		○		○				断水で水の重要性を改めて再認識した。
75	○								災害時に最低限被害を減らすためには設備の強化が必要だと感じたからです
76	○	○	○		○				今回の台風で被災した経験上、まずは災害時に備えて施設強化、修復を最優先してほしい。
77	○		○		○				不可欠なものなので、永久的な継続が必要だから
78	○		○	○					子供たちの未来のため

4 <<Q2>>水道事業は、事業のほとんどを市税ではなく水道料金で運営をしています。このことを前提として、いまあなたにとって、優先して実施すべきと思う事業はありますか。
[それを選んだ理由をお書きください]

No.	選択項目								選択理由
	重要な管・施設の強靱化	災害時などの対応や体制の確立	管・施設の老朽化対策	管・施設の効率化	安全でおいしい水の安定的な供給	接客・窓口サービスなどの充実	特になし	その他	
79	○			○					ただでさえ給与が上がらないのにも関わらず、増税。市民の負担は重くなるばかりです。だからこそ市民からの直接的な徴収による大胆な資金投入は不可能です。ただ、有事に耐える状況を作り出すことは長い目で見て負担軽減にもつながると思うので、有事に耐える対策とコストカットの点から二つを選びました。そもそも水というライフラインの財源の確保の方法を市民から直接とる形は反対。国の予算を改めて直接市民に還元できる形としてこういうところに使うよう求めてほしい。
80	○	○	○	○	○				安心できる上下水道を安定的に継続して欲しいから。
81		○		○					いつくるかわからない災害に投資は無駄だと思いません。特に費用が未来に回るようなことは子どもたちに申し訳ないと思いません。回答にある災害発生時の事業継続のため…というのが 地域や町内会などでも対応できるようにすることで不安感が少し減るのでは、と思いません。
82	○		○						水道管の老朽化のために、水道管が破裂したというニュースは時々みますので、大切かと思えます。
83			○		○				地震や災害時に備えることは、市税で賄うべきではないでしょうか。
84	○		○						老朽化は普通の雨でも被害が出るかもしれないし、先のことを考えると大事になってくると思うから。
85			○		○				生活において水は必要なものだから。
86	○		○	○	○				将来にわたって持続可能であることが重要だと思うため。
87		○	○						災害時、困るのは当たり前だと思っている。予測ももちろん大切に 災害時の後の動きのほうが大事だと思うので 施設の投資より災害時の対応の徹底化、体制の確立を市民にも知れ渡るように市のリーダーたちに動いてほしい。
88	○		○						現在水道管・施設は老朽化が進んでいると知り、今すぐに対応するほどではなくても将来的に必ず必要であると考えたため。また、地震等の自然災害はいつ起こるか分からないので今から備えておく必要がある。
89	○	○	○	○					水道管の老朽化が進んでいる中で、更新工事や漏水調査、修繕を行うことが大事だと考えます。また更新することで、耐震対策にもなります。
90	○	○	○			○			水道管の老朽化はどんどん進んでいるから、早急に進めるべきですが、それと同時に進んで時代に合わせたキャッシュレス化などの業務も進めていただいた方が良く感じます。
91	○	○	○		○				台風15号の被害を見て、災害対策の大切さを感じました。また安全に継続的に水が使えることも大切にしてほしいです。
92	○		○						今回の台風で興津の方の水道の管が詰まって水道の普及に時間がかかっていたから。
93	○		○						水がないと不自由な生活になるから
94	○		○		○				高度経済成長期に整備されたインフラ設備の老朽化は以前から問題になっていたため
95	○	○	○	○	○	○			水は生活及び生命維持に直結する欠かせないものであり、将来に渡り安定的な供給が必要であると考えたため。

4 <<Q2>>水道事業は、事業のほとんどを市税ではなく水道料金で運営をしています。このことを前提として、いまあなたにとって、優先して実施すべきと思う事業はありますか。
[それを選んだ理由をお書きください]

No.	選択項目								選択理由
	重要な管・施設の強靭化	災害時などの対応や体制の確立	管・施設の老朽化対策	管・施設の効率化	安全でおいしい水の安定的な供給	接客・窓口サービスなどの充実	特になし	その他	
96	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			地震はかなり高い確率でくると思うので、災害には特に力をいれてもらいたい。
97	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>						災害の対策、もしも断水したときの備えなど各自治体単位で考えそのバックアップ充分に備えるべき。
98	<input type="radio"/>				<input type="radio"/>				今回の台風の影響で水道が止まってしまったせいで、水周りのことが全く出来なくなってしまったので水道管の強化をしてほしいです。
99	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>						水道は生活の基盤の中で電気と同じく重要なインフラであるため。また、衛生観点からもいつでもどこでも安心して利用できるインフラとして投資は必要。
100			<input type="radio"/>		<input type="radio"/>				巨大地震や激甚化する自然災害は、すべて人間の叡智を集結してもなお完全に防ぐことは不可能だと個人的には考えてます。であれば、その災害以外で人間社会が反映できるように、いつかその災害を防ぐことができるような発明や学問を養っていけるように、社会経済活動を維持するため、インフラ設備を維持・再整備していただければと思います。
101	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>				水は安心、安全が1番という思いがあるから。
102	<input type="radio"/>				<input type="radio"/>				生きていく上で、水が必要不可欠なので安心安全でおいしい水を使って生活したいからです。
103	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>				未来の自分達の生活に不便なく安心して生活をしたいから。
104	<input type="radio"/>					<input type="radio"/>			これから巨大地震が起きる可能性があるため、それについての対策とキャッシュレスにすることでお金の使い方がもっと楽になると思いました
105	<input type="radio"/>								今回の災害時に断水して困る心配が少しでも減るように
106				<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	お給料は上がらないのに値上げラッシュで生活が成り立ちません
107			<input type="radio"/>						必ず必要になること。老朽化対策は地震対策も兼ねていると思うので、これが一番かと思えます。
108		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>					災害想定エリア外の団体との連携が重要だと思う。
109	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					持続可能なライフラインとして水道を運営し続けるためには、中長期的な計画を立て実行する必要がある。今後の情勢を踏まえ、有収率を上げる施策を推進しながら、優先順位をつけて効率的に更新を加速する必要がある。既設管の有効利用も行えば災害に強いパイプラインを同時に構築できる。

4<<Q3>> 水道事業に期待することや、ご意見など自由にお書きください。

※「市の考え方」に記載のページ数は、「上下水道事業経営戦略(水道編)【改定版】(案)」のページ数になります。

No.	ご意見	市の考え方	計画への反映				
			反映する	反映済み	今後の参考とする	反映しない	その他
1	今回のアンケートで知るまで水道が税金で賄われてると思ってましたが、持続的なサービスを受けるには料金が上がるのは必然だと理解しました。このことを市民へもっとアピールするべきだと思いました。	本市水道事業は、過去に整備された水道管や水道施設が大量に更新時期を迎えています。老朽化した大量の水道管等を更新するためには多額の費用を要し、経費削減などの経営努力を図っても更新費用の財源確保が難しくなっていたことから、令和2年度に12年ぶりの料金改定を実施しました。今後も水需要の減少により水道料金収入の減少が見込まれ、物価高騰などのコスト高も相まって、将来にわたって安全安心な水道事業を維持していくためには今後も水道料金の見直しが必要と考えています。今回のパブリックコメント結果においても水道が税金で賄われていると思われていることに加え、水道料金収入が水道施設等の維持管理費用のみではなく、老朽化した施設等の更新費用の財源にもなっていることを知らない市民が多かったことから、市民の皆様により一層のご理解をいただけるよう、丁寧な説明を心がけ、積極的な周知を図っていきます。	○				
2	今後も、おいしい水の安定供給を期待しています。	水道水の安定供給は本市水道事業としても、重要事項と認識しており、「子どもたち、孫たちの世代に健全で強靱な水道を引き継ぎ、現在の水道サービスの水準を維持できる、持続可能な水道事業の実現を目指す」ことを経営の基本方針とし、事業を推進していきます。(P40)					
3	安定供給を期待します。						
4	安全な水の供給と、今回のような災害での早急な対応を期待します。						
5	安全にいつでも使いたい						
6	綺麗な水をいつまでも提供してもらいたいです。						
7	安定供給を望みます。						
8	水は生命の源です。安全・安心な水道を将来に渡って安定的に続けてください。						
9	日本は当たり前前に安全な水が飲める。世界的に胸を張れること！これからも、続けて行って欲しい。						
10	綺麗な水質の維持を期待します。						
11	静岡市の美味しい水をできるだけ長く安定して飲めるよう計画を進めて行って欲しい。						
12	安全に水道水が飲める状態を維持してほしいです。						
13	綺麗な水をいつまでも提供してもらいたいです。						
14	インフラは文字通り生活に重要なサービスです。海外では上下水道料金の値上げが止まらず、国民の生活が逼迫している国のニュースも流れて来ています。静岡市は市民の生活を守る市であって欲しいです。						
15	綺麗な水をいつまでも提供してもらいたいです。						
16	今後、安心して使えるように水道事業に関わる方が検討して行ってほしいです。						
17	静岡市に住むかわからないけど、たぶん両親や一族はいると思うから、安い値段で安心して水道水使いつづけられるようにしておいてください。	水道水を安全安心に使用していただくため本市水道事業では、老朽化対策や防災・減災対策など様々な施策を行っています。それらの施策を着実に進めていく一方、人口減少による水道料金収入が減少や物価高騰に伴うコスト高など、年々経営環境が厳しさを増しています。将来にわたって安全安心な水道事業を維持していくためには、今後も水道料金の見直しが必要と考えていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。	○				
18	きれいで、十分な量の水を安価に供給することを期待します。						

4<<Q3>> 水道事業に期待することや、ご意見など自由にお書きください。

※「市の考え方」に記載のページ数は、「上下水道事業経営戦略(水道編)【改定版】(案)」のページ数になります。

No.	ご意見	市の考え方	計画への反映				
			反映する	反映済み	今後の参考とする	反映しない	その他
19	施設の老朽化の対策も力を入れる必要があると思います。	老朽化施設の更新にあたっては、水需要の減少に合わせ廃止していく施設と、規模を増強することで活躍する施設を明確化し、また、水道管については土質など埋設状況を加味した「想定使用年数」を設定し、老朽化の実態に応じて水道管を効率的に更新することで、「投資の最適化」を行います。		○			
20	水道管の老朽化対策は費用と時間はかかるかと思いますが、着実に進めて下さい。						
21	携わる人達の人員増加を期待します。	特に技術系職員の人数とスキルが不足していることを課題として認識しており、担い手の確保と技術者育成に向けた取組を進める必要があり、育成ビジョンを策定し進めています。		○			
22	人材確保と育成により技術継承を行うこと重要性を認識してほしい。水道管は将来にわたって使用できるよう、適切な材質を採用することを期待しています。また、有事の広報活動について今回の台風の対応について、問題視しており正確に広く広報する方法について改善すべきです。	人材育成について、その重要性を認識し、育成ビジョンを策定し、組織的に育成を進めていますが、技術継承は道半ばであると認識しています。また、水道管の材質について、本市は政令市で最も早く安価で耐食性が優れている配水ポリエチレン管を口径100mmの水道管に採用しています。これからも、新しい材質や技術について情報収集や検討を進めていきます。有事の広報のあり方について、市内部の台風の検証作業でも課題として認識しており、改善に向けてシステム導入等の検討を市全体として進めています。		○			
23	施設の統廃合は重要ですが、そのためにリスクが高まることないようにして欲しい。	懸念していただいている点は、水道事業者として最も大切な部分になります。水需要の状況を見極めながら進めていきますので、ご安心ください。		○			
24	水道施設の老朽化は静岡市だけでなく、全国的な課題で、更新を進めていく必要がありますが、現在、コロナ禍やウクライナの戦争などによる社会情勢が不安定な中では、水道料金の大幅な値上げは市民の大きな負担となると考えます。施設の統廃合等を行い、費用対効果を踏まえて整備を進めるべきです。	水道事業の目指す姿は誰もが利用しやすい値段で、安心安全な水道水を皆様と届けることにあります。ご意見のとおり、市民生活と水道事業の両立を今後も進めていくために、水需要に合わせた施設配置・規模とすることはとても重要な政策になりますので、費用対効果を踏まえ着実に施設の統廃合を進めていきます。		○			
25	今回の台風のように実際に災害が起こったときにどうしたら良いかわからない人が多いと思うから、もっと広めて欲しい。	有事の広報のあり方について、市内部の台風の検証作業においても課題として認識しており、改善に向けてシステム導入等の検討を市全体として進めています。			○		
26	水道は生活の基本なので「設問1 2」にある水道料金でやることを選択ということでなく、必要なことは税金(市税)でやるべきではないかと思えます。	水道事業は地方公営企業法に基づき、原則、水道料金収入で事業を運営しなければならないとされています(独立採算制の原則)が、例えば「公共の消防のための消火栓に要する経費」など、その性質上水道料金収入を充てることが適当でない経費については一般会計等において負担すべきこととされています。税金(国県市)を財源として実施する事業を今後も積極的に活用するとともに、必要に応じて市税等の投入の協議をしていきます。なお、台風15号に伴う災害対応事業については、国県等の補助金を活用しながら実施していきます。また料金の水準ですが、一般的なご家庭の水道料金(月額)と比較した場合、本市は2,607円で、類似団体や静岡県内の平均よりも安価となっています。(令和2年時点:【類似団体平均】2,933円【静岡県内平均】2,731円)水需要の減少により今後も水道料金収入の減少が見込まれるなか、将来にわたって安全安心な水道事業を維持していくためには老朽化対策など様々な施策を実施する必要があり、コスト高への対応を含め今後水道料金の見直しが必要となると考えていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。			○		
27	7人家族で普段の水道料金が2か月で1万8000円ほどです。静岡県の他の市と比べてもかなり高い気がします。沼津市などの水道料金はかなり安いと聞きます。上下水道事業経営戦略の改定についてを拝見しましたが、今後更に30%水道料金を上げるという内容が書かれていました。市税を現在ほとんど使用せず運営しているなら、今回の災害対策や今後の水道事業については水道料金の値上げではなく市税で賄っていただきたいというのが市民の思いです。						

4<<Q3>> 水道事業に期待することや、ご意見など自由にお書きください。

※「市の考え方」に記載のページ数は、「上下水道事業経営戦略(水道編)【改定版】(案)」のページ数になります。

No.	ご意見	市の考え方	計画への反映				
			反映する	反映済み	今後の参考とする	反映しない	その他
28	水道事業の取組について、もっと市民に積極的に伝わるようなポスターや看板を設置して理解を得るのはどうか。	<p>まずは、水道事業について知ってもらふ必要があるというご指摘ありがとうございます。当たり前のように供給されている水道水にいかに労力がかかっているのかを、日常的に発信していくことが重要であるため、これまでは授業の一環として子供に講義することが多かったのですが、今後は大人に向けての広報を意識していきたいと考えています。</p>			○		
29	水道の事業についてのことを知っている人は少ないと思うのですが、色々なところに看板やポスターがあり、毎日通るところだと目につくのももう少し看板やポスターで事業に関することを伝えていくといいと思いました。						
30	失礼ながら水道事業に対しての知識がほとんどなかったためこのアンケートで少しでも知ることが出来た。						
31	水道事業の運営に対して住民全員の理解を求めよう期待します。						
32	災害対策の強化をお願いします。	<p>ご不安をおかけして申し訳ございません。ハード・ソフト両面で対策を実施していきます。</p>			○		
33	断水時のすみやかな復旧をお願いします。						
34	災害時の対策強化に期待します。						
35	災害時に備えた水道管の強靱化、またそれに対する素早い対応の確立を目指して頂きたいと思います。						
36	清水区の脆弱な部分の強化を期待します。						
37	安定した水道水の供給を期待します。						
38	断水が発生しないことを期待します。						
39	台風15号の被害を目の当たりにして、温暖化等で過去より大きな災害になっている傾向もあるので、災害対策にもっと力を入れていただきたいなと思いました。						
40	災害への対策が一番だと思います。						
41	今回の台風で断水して改めて水道水の大切さを痛感した。地元建設会社として、今後もインフラ整備の下支えを行う。						
42	断水などの事態に対しての迅速な対応を期待します。						
43	断水は大変でした。						
44	無理な願いだとは思いますが地震などが起こっても水道管が壊れないようにして欲しいです。						
45	興津川が過去最高水位となり大出水であった、これに合わせた対策は、老朽化対策に比べて重要であるか疑問がある。人口減少下では、こうした災害対策への投資は慎重に判断すべきである。	<p>ご指摘のとおり、全ての自然災害に対してハード事業で防災を行うことは現実的ではなく、老朽化対策など事業バランスを取る必要があると考えています。しかしながら、今回の被災を教訓として対策できることはたくさんあります。とくに広報などソフト事業について静岡市全体として対応を改善していく予定をしています。</p>			○		
46	台風の断水は確かに辛いものですが、そこにフォーカスしすぎて本当に重要なことを後回しにしたり、台風断水の対策に経費をかけ過ぎることがないようにお願いしたい。未来の世代に大きなツケを回すことなく今のサービスを維持していただくことを優先に考えてください。						

4<<Q3>> 水道事業に期待することや、ご意見など自由にお書きください。

※「市の考え方」に記載のページ数は、「上下水道事業経営戦略(水道編)【改定版】(案)」のページ数になります。

No.	ご意見	市の考え方	計画への反映				
			反映する	反映済み	今後の参考とする	反映しない	その他
47	台風15号では、葵区の知り合いに風呂や水道水を分けてもらえたため、なんとかあった。災害に対する危機管理として、静岡と清水で水源を分散するのは重要だと感じた。	井戸水、伏流水、表流水と多様な水源に恵まれる本市水道事業では、ご指摘のとおりリスク分散・補完が有効に機能すると考えています。それぞれに水源に、メリット・デメリットがあるため多様性の確保とリスク分散・補完により市全体として安定給水が継続できるよう事業を進めていきます。			○		
48	利便性などの市民サービス向上よりも、非常時にもしっかりと機能する組織体制や市民負担の軽減など基本的な業務をしっかり行って欲しい。	上下水道事業に基本的な業務について、ご指摘のとおりしっかり進めていきます。			○		
49	降雨後の水質に問題がある。支払い方法の変更をネットで手軽にできるようにして欲しい。	水道水の浄水は水源の水質状況に合わせて適切に行っており、水質検査に合格した水を供給しております。降雨で水が土っぽいということは考えにくいのですが、水道水ではないお話なのか、水道水以外が混ざっている懸念がありますので、水質管理課にご連絡ください。料金支払い方法について、いただいた意見を踏まえつつサービス向上に努めて参ります。			○		
50	クラウド環境を用いた施設状態のリアルタイム監視や、高感度振動センサーによる漏水探知、BIM/CIMによる施工・維持管理の効率化・高度化など、デジタル技術を用いて、アセットマネジメントを効果的に実施することを期待します。	デジタル技術については、効果的な導入事例についての情報収集と、企業へのニーズ発信のため全国の水道事業者で組織している「水道ICT情報連絡会」に参加し、さまざまなシステム・設備の導入検討を行い、導入効果が高いと判断したシステムや設備の導入を進めていきたいと考えています。			○		
51	静岡市の水道水はとてもおいしく安心して利用できます。自然が豊かで川がきれいな点が影響していると思います。豊かな自然を保全するために県、国との強固な連携を望みます。	水源の森の維持管理について、国、県とともに進めていきます。			○		
52	想定内の災害にではなく想定外の対処を考える必要があると思います。	温暖化による気象災害の激化に備えることの重要性について、本市水道事業としても改めて再考する必要があると考えています。そのため、新たな水源の確保について既存水源の活用や連携強化を含めて追加事業の検討を来年度実施する予定です。				○	
53	水道料金がもう少し安いと嬉しいです。	本市の料金の水準ですが、一般的なご家庭の水道料金(月額)と比較した場合、本市は2,607円で、類似団体や静岡県内の平均よりも安価となっています。 (令和2年時点:【類似団体平均】2,933円【静岡県内平均】2,731円) 水道水を安全安心に使用していただくため本市水道事業では、老朽化対策や防災・減災対策など様々な施策を行っています。 それらの施策を着実に進めていく一方、人口減少による水道料金収入が減少や物価高騰に伴うコスト高など、年々経営環境が厳しさを増しています。 将来にわたって安全安心な水道事業を維持していくためには、今後も水道料金の見直しが必要と考えていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。					
54	水道料金を値下げして頂けると有りがたいです。						
55	水道料金を安くすることを期待します。						
56	水道料金を安くすることを期待します。						○
57	・水道代を安くして欲しい。 ・たまに水が濁ってる、異臭がするなどニュースで見るからそのようなことが少しでも無くなるように頑張りたい。						
58	水道料金を安くしてほしい。						
59	水道料金は安いと有難いです。						
60	給水管の所管がわかりにくい。	道路に埋設された配水管から使用する宅内まで引かれた配管や器具(蛇口等)を給水装置と呼び、給水装置及び給水装置より下流の受水槽などの給水設備を含めた利用者が所有・管理する水道用の管が給水管となります。 給水管について不明な点がありましたら、お客様サービス課給水装置係までお問合せください。					○

4<<Q3>> 水道事業に期待することや、ご意見など自由にお書きください。

※「市の考え方」に記載のページ数は、「上下水道事業経営戦略(水道編)【改定版】(案)」のページ数になります。

No.	ご意見	市の考え方	計画への反映					
			反映する	反映済み	今後の参考とする	反映しない	その他	
61	料金収入が減少する中、事業の取捨選択は大変ですが、頑張ってください。							○
62	台風対応お疲れ様でした。水道事業は人口減少による料金減少等、大変ですが将来に向けて頑張ってください。							○
63	頑張ってください。							○
64	いつもキレイな水をありがとうございます！							○
65	いつもありがとうございます。							○
66	いつもありがとうございます。							○
67	具体的な仕事内容は分からないけど、人々の生活を支える仕事だと思うので頑張ってください。							○
68	無理しない程度に頑張ってください。							○
69	被害がたくさんあって大変な時もあるかもしれないけど頑張ってほしい。							○
70	断水時の給水車はとても助かりました。							○
71	9月の台風の断水の時は、3日程度で復旧していただきありがたかったです							○
72	断水した時に水を汲みに行った所の人達が親切でした。							○

4 «Q5» 下水道事業は、浸水対策事業を除く事業のほとんどを、市税ではなく下水道使用料で運営をしていますが、いまあなたにとって、優先して実施すべきと思う事業はありますか。
 [それを選んだ理由をお書きください]

No.	選択項目										選択理由
	重要な管・施設の強靭化	災害時などの対応や体制の確立	災害時などの対応や体制の確立	管・施設の老朽化対策	管・施設の効率化	水環境の保護・改善	接客・窓口サービスなどの充実	特になし	その他		
1	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					専門家が常に不足しているようなので、事業と同時進行で技術者の育成が必要。そのために必要な協力体制の明確化
2	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		<input type="radio"/>					インフラとして
3	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		<input type="radio"/>					下水道の整備は暮らしていく上でとても大事だと思う
4				<input type="radio"/>		<input type="radio"/>					将来の事を思うとそう思う
5	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		<input type="radio"/>					強靭化された管・施設がないと災害時にこまるから
6				<input type="radio"/>		<input type="radio"/>					これまでどとのってることはすごいことだということをもっと知らせてほしい。
7	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>									昨年の台風被害が大きかったため
8	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					震災や老朽化に備えるのは大事だから
9	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>							「重要な管・施設の強靭化」、「管・施設の老朽化対策」は重要だから
11	<input type="radio"/>										清水の被害が大きかったから
12			<input type="radio"/>								連携強化は災害時では迅速に対処するため必要だと感じるから。
13	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>							安心して生活できるようにしてもらいたいから。
14				<input type="radio"/>	<input type="radio"/>						人口減少に比例し、使用料収入が減少している中で、集中して事業を実施しなければならないでしょう。いつ起こるかわからない災害に投資するより、既にわかっている老朽化に対する事業に投資する方が、効果があると思います。特定の地域だけを優遇するような、災害対策には、不公平感が発生すると考えます。
15	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>					下水道は耐震対策、浸水対策も大事ですが、川や街の環境を守るために頑張ってもらいたいと思います。
16		<input type="radio"/>									巴川沿いに住んでいるため。
17		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>							今回清水地区が浸水したので、浸水対策をお願いしたいです
18				<input type="radio"/>							将来と今で世代間の不平等がないように計画的な更新をお願いします
19			<input type="radio"/>				<input type="radio"/>				今回の台風では多くの市民が不便な思いをしました。普段から訓練等をしていることは存じていますが、さらに実践的な、具体的災害を想定した訓練をやらないと、実際の災害時には迅速・的確な対応ができないと痛感したので。昨今は、大分キャッシュレス決済が進んできましたが、まだまだ税金等に比べると遅れていると思う部分があるので。
20	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>								災害時の取組みや訓練の必要性。
21	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				災害の多発する昨今、普段から臨時に備えて頂きたいので。
22	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>					今回の台風15号の自然災害の脅威を再認識させられたことから、平常時にハード・ソフトの整備の重要性を感じた。
23	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					環境に配慮しつつ、安心して住めるために下水道の適切な管理をお願いしたい。

4 «Q5» 下水道事業は、浸水対策事業を除く事業のほとんどを、市税ではなく下水道使用料で運営していますが、いまあなたにとって、優先して実施すべきと思う事業はありますか。
 [それを選んだ理由をお書きください]

No.	選択項目										選択理由
	重要な管・施設の強靭化	災害時などの対応や体制の確立	災害時などの対応や体制の確立	管・施設の老朽化対策	管・施設の効率化	水環境の保護・改善	接客・窓口サービスなどの充実	特になし	その他		
24	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>							汚水が処理できないことに伴う健康被害が懸念されるため。
25	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>					全て下水道事業継続のためには欠かせない事項であるから。
26					<input type="radio"/>						無意味に漠然と、水道管や施設への投資をすることは、非効率的で、無駄な経費を使う事につながりかねない。専門家を交えた専門家や、有識者の意見を取り入れてのリスクマネジメントの実施から、最優先すべき、管や施設の効率化や統廃合を行う事が、無駄な経費を抑制し、結果、市民の安全をも守る事が出来るように感じる。
27		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					地震や自然災害への対策も大切だとは感じますが、いつ、どのくらいの規模で起こるかが明確でないものよりも日常生活に支障が起きないように整備することがより重要ではないかと思えます。そのためにも、必要などころに経費を回せるよう、需要の有無にあわせて施設等を見直す必要があると思えます。
28		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>							下水道は浸水被害の際に最も大切なライフラインだから
29	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>					人とは、このような災害が自分の身に降りかからない限り行政に対して言いたいこと勝手に言うものです。今回の体験を風化させる事なく、まずは自分で出来る事をよく考えて災害の備えをしたいと思えます。後は、地域の協力体制。一人暮らしや、高齢者世帯のサポートをできるような仕組みづくりが必要だと思えます。実際、私は周りを気にする余裕はありませんでした。下水道管、上下水道などの設備投資などに関しては一般人には分かりませんので、行政にお任せします。
30	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>							耐用年数をはるかに超えた資産が今でも大量に使用されている中、新設より維持管理に徹底した方がいいと思う。
31			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>							災害発生時の対応を検討しておくこと、体制を確立しておくことは、今後人口の変動があったとしても変わらず必要なことであるため。
32			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>						将来的に使用人数及び量も減っていく中で、全てを強靭化していくには、限界があると思えます。ちょっと離れた郊外でも空き家が増えており、本管布設の基準を満たさない場所も増えるので、効率化を図る統廃合の方法を考えた方がいいのではないのでしょうか。将来的なことを考えると、上記内容を強化したほうが良いのではないのでしょうか。
33	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				<input type="radio"/>					私の住んでいる地区は下水は整備されていないが、浸水対策や環境改善をお願いしたい。
34		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>						②のソフト面は③と違うのが、ピント来なかった。ソフトって③じゃないの？じゃあ、③は②で良くない？理由は上下水道同じ。下水で臭い街になったら、間違いなく引越す。
35	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					下水道事業は公衆衛生面について特に重要だと考えます。継続性・安全性に加え、今後水資源はますます重要となることから、水環境の保護・改善も選択しました。
36	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>							水道と一緒に、ずっとちゃんとしてほしい。
37	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>			<input type="radio"/>				今回の断水により、トイレの大切さを再認識したところであるが、下水道管が生きていて、断水時バケツの水を流し込めば使える状況と、下水管に被害が出てしまう状況とでは雲泥の差がある。
38	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					「たかが水、されど水」です。日本に静岡市にいて、これまであまり水に苦労したことがない私たちにとって、今回の台風被害は将来に向けての警鐘であると思えます。

4 «Q5» 下水道事業は、浸水対策事業を除く事業のほとんどを、市税ではなく下水道使用料で運営していますが、いまあなたにとって、優先して実施すべきと思う事業はありますか。
 [それを選んだ理由をお書きください]

No.	選択項目										選択理由
	重要な管・施設の強靭化	災害時などの対応や体制の確立	災害時などの対応や体制の確立	管・施設の老朽化対策	管・施設の効率化	水環境の保護・改善	接客・窓口サービスなどの充実	特になし	その他		
39				○							管や施設は、完成後はだんだんと古くなっていく。計画的な修理が必要。
40	○		○	○							汚水が地上に漏れ出すと、普通の生活が成り立たなくなると思うので。
41	○	○	○	○							今回の台風15号の影響で浸水した地域が多くあり、被害を受けた市民の人達は大変苦労されたと思う。大規模災害時に施設が機能しないと困るので、しっかりとした対策をお願いしたい。
42		○									「すべて防ぐ」と費用がいくらあっても足りないので、少しでも被害を軽減するという考えのもと浸水対策を進めてほしい。
43	○										住み続けられる町づくりのため
44	○										断水で苦労したため
45	○	○	○	○	○	○	○				環境に応じて対応することが大切。
46	○	○									静岡市は大規模な災害が想定されるから。
47	○		○	○		○					川や海の汚染が騒がれている中で、美しいイメージがある静岡を壊してしまわないように、キレイな水を保って欲しいから。
48								○			思い付かなかった
49		○		○							大人になった時に困るから。
50	○			○							下水は細菌などがあるので壊れると感染症が怖いから
51				○		○					環境を汚すのは良くないと思うから
52	○		○								どんな時でも使えるようにしたいから
53	○										大災害に備えてもらいたいから。
54		○									浸水してしまうと困ると思うから。
55	○										下水道管が破損するという言葉を聞いたことが多々あるのでそこにお金をかけて強化した方がいいと思ったから
56						○					水は大切だから
57	○	○	○								長く続けるためにも基盤をしっかりした方がいいと思ったから。
58	○										巨大災害を想定して重要な管などの強度を高める必要があると思ったから
59		○	○			○					私の住む地域は浸水することはほとんどないけど、もし浸水したときのことを想定したらそういう対策はして欲しいなと思ったからです。
61								○			詳しくないので分からなくてお答えできない。
62			○								訓練が実際に起きた時に役に立つと思うから。
63	○	○				○					もしもの時に下水道が使えなかったら困るから。

4 «Q5» 下水道事業は、浸水対策事業を除く事業のほとんどを、市税ではなく下水道使用料で運営していますが、いまあなたにとって、優先して実施すべきと思う事業はありますか。
 [それを選んだ理由をお書きください]

No.	選択項目										選択理由
	重要な管・施設の強靭化	災害時などの対応や体制の確立	災害時などの対応や体制の確立	管・施設の老朽化対策	管・施設の効率化	水環境の保護・改善	接客・窓口サービスなどの充実	特になし	その他		
64	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>					将来にわたって続けられるようにして欲しいから。安心して使いたいから。
65	<input type="radio"/>										普段から水は使えるようにしておきたいから
66	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>					台風により、床下浸水の影響で家の復旧に苦労した。
67				<input type="radio"/>							水はとても大切に限界まで使い続けることが重要だから
68	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>					浸水被害を軽減する為
69	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>							子供たちの未来のため
70	<input type="radio"/>				<input type="radio"/>						ただでさえ給与が上がらないのにも関わらず、増税。市民の負担は重くなるばかりです。だからこそ市民からの直接的な徴収による大胆な資金投入は不可能です。ただ、有事に耐える状況を作り出すことは長い目で見て負担軽減にもつながると思うので、有事に耐える対策とコストカットの点から二つを選びました。そもそも下水道というライフラインの財源の確保の方法を市民から直接とる形は反対。国の予算を改めて直接市民に還元できる形としてこういうところに使うよう求めてほしい。
71	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					安心できる上下水道を安定的に継続して欲しいから。
72			<input type="radio"/>		<input type="radio"/>						水道と同じく、いつくるかわからない災害への対応よりもコストパフォーマンスのよい継続的な事業が続くとありがたいと思います。あれもこれも新しい要望に対応するのではなく、必要最低限の整備などで十分だと思います。
73				<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					地震や災害時に備えることは、市税で賄うべきではないでしょうか。
74	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>							将来的にも静岡派地震災害が来ると言われているから早めから対策しておいた方が良いと思ったから。
75								<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		下水道に関わってないから。
76	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>						将来にわたって持続可能であることが重要だと思うため。
77		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>					長く使えるようにしてほしい。 環境にやさしくあってほしい
78	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		<input type="radio"/>					「重要な管・施設の強靭化」、「管・施設の老朽化対策」については水道事業同様、将来的に必要なと考えるため。「水環境の保護・改善」については、私自身が海や川によく行くので水環境の保護、改善についても優先的に実施してもらえると嬉しい。
79	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>							下水道施設の耐震対策は南海トラフ地震を想定すると、水道ほど直後に困ることはないとしても、地震後時間が経ってからは下水道の被災が深刻となると思います。
80		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					<input type="radio"/>		今後静岡には先日の台風や地震による津波など、数年に一度のペースで度々起こるのではないかと不安視はしています。津波ロードマップ等作成しただけでは人の命は救えません。具体的な対策をするべきです。
81	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>							大雨の後の浸水被害についてよく聞くから。 下水道が機能しないと日常生活に支障が出たり、街が不衛生になってしまったりすると思うから。

4 «Q5» 下水道事業は、浸水対策事業を除く事業のほとんどを、市税ではなく下水道使用料で運営していますが、いまあなたにとって、優先して実施すべきと思う事業はありますか。
 [それを選んだ理由をお書きください]

No.	選択項目										選択理由
	重要な管・施設の強靭化	災害時などの対応や体制の確立	災害時などの対応や体制の確立	管・施設の老朽化対策	管・施設の効率化	水環境の保護・改善	接客・窓口サービスなどの充実	特になし	その他		
82	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>					災害時に浸水しないようにしてほしいから
83	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>					高度経済成長期に整備されたインフラ設備の老朽化は以前から問題になっていたため
84	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				公衆衛生上、必要不可欠であり、雨水についてはハードのみの整備には限界もあるのでソフト面での対応も必要だと思われるため。
85	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				地震はかなり高い確率でくると思うので、災害には特に力をいれてもらいたい。
86	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>									今回広い地域で浸水や土砂による被害があり生活やインフラに大きな影響がでていました。復旧にも少ないとも時間がかかってたので排水や河川の氾濫対策を今一度考えてもいいと思います。
87	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>							無計画なバブル期の乱工事と増やし続けてきた施設、管路。それら先代達の負の遺産をどう維持管理していくのが課題と考えるため。SDGsの名の下、コスパの悪い管路や施設の建設が行われているが、普及率の名目のために無闇矢鱈に施行すべきではないと思う。
88		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>						水道事業での理由と同じですが、大雨災害は別かと思います。人間が整備した土地では、雨の浸透力は劇的に少なくなっていて、それを処理するために浸水事業を実施しているかと思います。人間の社会経済活動により大雨の規模は年々大きくなっています。想定を超える雨量を記録する年が毎年のように降っています。すぐに施設や設備を更新できるとは到底思えませんが、想定雨量を変更することは容易いと思います。シミュレーションを作成し、市民の方々が想定雨量を入力すると、浸水区域が変化するものを作れば、市民の危機意識の高まってソフト対策への理解度が高まるのではと思います。
89	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>							災害時でも害のない水が飲めるということはとても大きなことだと思うから。
90	<input type="radio"/>					<input type="radio"/>					近年、巨大地震が来ると言われていて、東日本大震災では多くの方が亡くなっているのを近くで見ってきたのでその被害を最小限にしたいからです。
91	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		<input type="radio"/>					震災が起きた際になにも動かなくなってしまうと困ることが多いので、下水道の保護を強化して多少の震災には耐えられるようになればいいなと感じたから。
92	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		<input type="radio"/>					巨大地震に備えて今からやっていくべきことは早めにやるべきだと思い、未来のことについても水環境について考えて行かなければならないと思ったからです。
93	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>							断水を経験してみて飲料水の大切さを改めて気づけたので、災害時も安定した水の供給をお願いしたいです。
94	<input type="radio"/>										上水道と同様で被害が少しでも減少すると思ったから 手厚いサポートが期待できそう
95					<input type="radio"/>						削減できる所はほとんど削減していただき、なるべく料金を上げずに対策して欲しいです。
96	<input type="radio"/>										地震で使えなくなると一番困るので
97		<input type="radio"/>									被害状況や浸水要因などの分析に加え、今後地球温暖化による降雨量の変化も想定する必要があると考える。河川・海岸・下水道の氾濫モデルに基づき、シームレス(途切れのない)に氾濫予想する技術も適用可能なフェーズにある。浸水被害から人命や資産を守るため、浸水対策は優先して実施すべき事業課と考える。

4 ≪Q6≫下水道事業では良好な下水道サービスを持続的に提供していく方針を掲げ、将来にわたり下水道を使い続けるための老朽化対策や、浸水被害の軽減に向けた対策に重きを置くとともに、建設投資にかかる費用を毎年一定にする目標を設定しています。このことについて、どのように思いますか。
 [それを選んだ理由をお書きください]

No.	選択事項	選択理由
1	共感できる	私たちの暮らしに密接であり、自分事として理解、参加していく姿勢を啓発していくことを前提として、そう思う。
2	共感できる	安心感が有る。
3	共感できる	インフラだから
4	共感できる	設備をきちんと整えていただく事は大事な事と思います。 毎年一定にし整備していく事は大事だと考えます。
5	共感できる	維持していくことは大切だと思うため
6	共感できる	必要なため
7	共感できる	生活維持のためには仕方ないけど…。うまく税金で(値上げせず)やってほしい。
8	共感できる	下水道サービスは自分たちの生活に必須だから
9	共感できる	対策は、必要不可欠
10	共感できる	老朽化が原因で何が起こることの方がサービスを受けるための信頼の低下につながるから
11	共感できる	投資を一定にするか、人口減少に比例させ下げられないと考えるが、投資を下げればサービスが下がるのは必然であるため。
12	共感できる	世代間負担が公平になるからいいと思う。(対応年数を加味したうえで持続可能な建設投資を行ってほしい。)
13	共感できる	整備にはお金がかかりますが、どんな仕事もコストを考えて行うべきだと思っています。
14	共感できる	安定した経営のため
15	共感できる	一定の費用を継続的に投資していく姿勢は良いことだと思います。
16	共感できる	被害の拡大を防ぐ。
17	共感できる	家計にとっては、建設投資時に一時的に支出が高額となるより、安定的な支出が見込める方が良いと考えるため。
18	共感できる	日常生活に欠かせない。
19	共感できる	下水道は生活していく上でなくてはならないものだから
20	共感できる	施工できる業者も限られており、年度毎に工事量が大幅に変わるの望ましくないため。
21	共感できる	年度によって事業量に偏りがあると、計画的な事業経営に支障が出るから。
22	共感できる	人口減少に伴い、最優先すべき内容は精査し、無駄な経費を削減するとは必須条件だと考える。ただし、効率化を図る必要がある事には間違いない事だが、これから今生活を基盤としている私達には、未永く次世代を繋いでいく責務がある。その中で、下水道が滞りなく通常に使用できる事は、重要な事項の一つになる事は言うまでもなくない事である。その事が、公衆衛生を守り、生物、人間の生命を守り続けるための必要最低限の事である。そのためには、ある程度の一定経費を費やす事には、賛成すべきだと思う。

4 ≪Q6≫ 下水道事業では良好な下水道サービスを持続的に提供していく方針を掲げ、将来にわたり下水道を使い続けるための老朽化対策や、浸水被害の軽減に向けた対策に重きを置くとともに、建設投資にかかる費用を毎年一定にする目標を設定しています。このことについて、どのように思いますか。
 [それを選んだ理由をお書きください]

No.	選択事項	選択理由
23	共感できる	下水道という重要施設なので建設投資も重要だが、使用者の立場から費用が高くなりすぎると負担が大きく、収納率にも影響が出る事を考えても一定で仕方ない。
24	共感できる	備えは必要だから。継続時にやらなければならない
25	共感できる	安定的な事業を継続するためには費用の平準化は必要な事だと思う。
26	共感できる	維持管理がもっとも大切
27	共感できる	下水道の存続のため必要と思う
28	共感できる	既設構造物の耐用年数がとうに過ぎているものが多いから。
29	共感できる	浸水被害は浸水を解消したらそれで終わりではなく、片付けや交換・更新が必要になり大変なので、被害を抑えることが重要だと思う。それには老朽化した施設も更新が必要だと思うから。
30	共感できる	計画的にやってもらわないと、老朽管の対策がその年に集中してしまう。
31	共感できる	前段は分かるが「建設投資にかかる費用を毎年一定にする目標を設定している」事に部外者が、共感できるも、できないも無い。それが最適な運営であるならば、それで良いでしょう。
32	共感できる	生活をするうえで、インフラ整備は喫緊。当たり前の生活をするうえで、必要なので定期的な設備更新は必要。
33	共感できる	費用負担するか使用者のことを考え、できるだけ負担を掛けないよう配慮してくれているから。
34	共感できる	使えるお金は決まっていると思うから。
35	共感できる	浸水被害の対策に力を入れる必要があると思います。
36	共感できる	下水道が使えなくなると困るので。
37	共感できる	施設が老朽化していき、壊れて大きな被害が出る前に改修する事は、必要な事だと思う。
38	共感できる	その通り
39	共感できる	継続的な資金確保は重要だと感じるから。
40	共感できる	緊急事態にいつでも使えるお金が必要だから
41	共感できる	必要だから
42	共感できる	水は生活の中でも特に必要なものだから。
43	共感できる	使う金額を一定に保つことで無駄な出費を防ぐことができるから。
44	共感できる	対策した方がいいと共感したから

4 ≪Q6≫下水道事業では良好な下水道サービスを持続的に提供していく方針を掲げ、将来にわたり下水道を使い続けるための老朽化対策や、浸水被害の軽減に向けた対策に重きを置くとともに、建設投資にかかる費用を毎年一定にする目標を設定しています。このことについて、どのように思いますか。

[それを選んだ理由をお書きください]

No.	選択事項	選択理由
45	共感できる	とても人々に寄り添っていると思ったからです。
46	共感できる	費用を一定にすることで認知しやすくなるから
47	共感できる	下水道が使えなくなったら困るから。
48	共感できる	下がってくれるだったらもちろん嬉しいが毎年上がったたり下がったりされても困ってしまうから。
49	共感できる	今のうちに対策する事に意味があると思うから
50	共感できる	台風15号では床下浸水で済んだが、今後は温暖化の影響で床上浸水になる可能性も考慮し、排水処理能力をあげてほしい。
51	共感できる	安心して将来にわたり使えるから
52	共感できる	当然です。
53	共感できる	そうしないと、お金がいくらあっても足りない。現状、その方法でしっかりできている、と思う。
54	共感できる	生活において必要なことだから。
55	共感できる	事業費は平準化した方がよいと思うため。
56	共感できる	費用を変動されるより固定化してくれた方が計画的に行えると思う。
57	共感できる	下水道事業も計画的に整備すべきだと考えます。しかし建設資材等が値上がりしているの、そのあたりの考慮も必要だと考えます。
58	共感できる	必要事項だからです。 共感しない県民がいるのは、行政による県民への周知不足です。
59	共感できる	現在のサービスを維持、向上していくためには必要であると思う
60	共感できる	毎年一定にした方が料金支払者の費用負担が平等だと思うから。
61	共感できる	健康で快適に生活するためには下水事業は最重要事項と思います。
62	共感できる	アセットマネジメントの観点から必要なことだと思う。
63	共感できる	財源も限られるものであり、毎年大きく変化することは、少ないときは対応できるかもしれないが、大きくなったときには運用上も対応できなくなってしまうことも想定されることから、定量的に人、コスト等を計画したほうが良いと思われるため。
64	共感できる	予算を減らしたらまた、つけるのは難しいと思うので、つけれる程度つけといて、使わなかったら、使わないでいいと思うから。
65	共感できる	毎年変わらず安心した生活を送りたいからです。
66	共感できる	一定の費用にして安心して暮らせるようになるならばその方がいいと思うから。

4 ≪Q6≫ 下水道事業では良好な下水道サービスを持続的に提供していく方針を掲げ、将来にわたり下水道を使い続けるための老朽化対策や、浸水被害の軽減に向けた対策に重きを置くとともに、建設投資にかかる費用を毎年一定にする目標を設定しています。このことについて、どのように思いますか。

[それを選んだ理由をお書きください]

No.	選択事項	選択理由
67	共感できる	これから老朽化してしまうことを考えたらより良くするために費用がかかっても大丈夫だと思いました。
68	共感できる	水被害対策もでき、料金も一定になるのはとてもありがたいです。 どちらかを優先するとしたら、料金が少し高くなったとしても水被害対策の方が大切だと思います。
69	共感できる	支払う料金が一定のほうが安心する。
70	共感できる	限られた財源の中、将来を見据えながら事業の優先順位を決め、より効果的に事業を進めるためには、建設投資にかかる費用を一定にすることは重要であると考えたから。
71	共感できる	安定的なサービスには必要である。 建設投資を毎年一定にすることで需要と供給のバランスが保たれる。 (定期的な見直しは必要)
72	共感できる	持続可能なライフラインとして下水道を運営し続けるためには、中長期的な計画を立て、今後の情勢を踏まえて優先順位をつけ更新を加速する必要がある。将来の為に現有資産の価値を持続させることが重要と考える。
73	共感できない	必要なことは、積極的、集中的にやったほうが良いと思います。
74	共感できない	金額を固定するのは、収入が一定だからであって、持続的に提供するためなの？ 仕事の量を一定にするんじゃないかと？仕事量がどのくらいあるのか想像つかないけど、仕事全部やりたくないから収入に合わせて仕事しまーすってこと？それは、だれも賛成しないんじゃないかな。
75	共感できない	近年のインフラ設備の老朽事故を鑑みるに、老朽化対策等必要な事であるなら前倒してでもやるべきであり、必ずしも投資額一定にこだわる必要は無いのではないかな。
76	共感できない	「金額ありき」ではなく、どの事業にいつどれだけ費用が必要だから、○年度は○円必要というのが計画ではないでしょうか。 「定額いくらにします」では、不要な時期にも資金を投資することになり、無駄な費用が生じるように感じます。
77	共感できない	費用の目安があるのはいいと思うが、超えてしまうこともあると思うので必ず目安の通りの費用に抑えるという必要は無いと思う
78	共感できない	現状の価格高騰に合致していない
79	共感できない	昔から浸水すると分かっている地域に安い地価で土地を購入してるのにも関わらず、その人達だけのために税金を投入するのはいかなものか。
80	共感できない	前半の考え方は共感できますが、「建設投資にかかる費用を毎年一定にする」ことには共感できません。いわゆる支出を一定することができれば、財政管理が容易になりますが、一般家庭でもそのようなことをすることは非常に困難ではないでしょうか。例えば、子供が成長し各節目でかかる費用は突出してかかるものです。「建設投資を一定する」ことが大命題となり、一部の設備を修繕するだけで、何とか延命措置し続けていくことにならないか心配です。健全な企業は、財政部局が目立ってしまうのではなく生産部門が目立っていることだと聞いたことがあります。
81	共感できない	結果的に、足りなくなれば料金の値上げということには共感できません。
82	わからない	何にどう使われているかまでは知らないため
83	わからない	わからない

4 «Q6» 下水道事業では良好な下水道サービスを持続的に提供していく方針を掲げ、将来にわたり下水道を使い続けるための老朽化対策や、浸水被害の軽減に向けた対策に重きを置くとともに、建設投資にかかる費用を毎年一定にする目標を設定しています。このことについて、どのように思いますか。
[それを選んだ理由をお書きください]

No.	選択事項	選択理由
84	わからない	その年によって必要とされることが異なると思うので、建設投資にかかる費用を毎年一定にすることは難しいのではないかと思います。ただ、私たちでは想定できないことがたくさんあると思うので、事業に携わっている方がこのやり方が相応しいと判断されているのであれば、この目標設定で良いのではないかと思います。
85	わからない	毎年一定の建設投資を今後も継続できるかどうか、継続できたとしてそれが適切かどうかを判断する材料がないため。
86	わからない	よく言っていることがわからないけど、一定にしないと料金がコロコロかわるのかな。
87	わからない	一定にする必要性はない気がする。ちゃんと必要性を判断して、かけるべき予算をちゃんとかけて継続性を高めてもらいたい。一定にすると使いきろうなど、考えが働くのでは？
88	わからない	平準化は必要と感じるが、時には重点的に事業実施が必要な場合があると感じるため
89	わからない	難しいことはよく分からない。
90	わからない	思い付かなかった
91	わからない	高校生だからわかりません。
92	わからない	あまり身近で聞かない言葉なのでよく分からない
93	わからない	分からないから
94	わからない	詳しくないから。
95	わからない	難しい言葉を使いすぎてなにかわからない。 もう少しわかりやすく、端的に書いたほうが庶民もわかりやすく、考えやすい。
96	わからない	なぜ一定にするのかわからない
97	わからない	高い税金を要求しているのだから、こういうことの財源にあててほしい。 更なる負担のない方法を考えてほしい。 財源を今の形でという前提から考えたい。
98	わからない	今現在どのようにして対策されているのか、どれくらいの費用かけているのか分からないためメリット、デメリットが分からないから。
99	わからない	場合により
100	わからない	下水道事業のことをまだイマイチよく把握出来ていないからです。
101	わからない	下水道事業について詳しくないから。
102	わからない	理想的だとは思いますが、後回しは生じていないかここではわからないので

4 «Q6» 下水道事業では良好な下水道サービスを持続的に提供していく方針を掲げ、将来にわたり下水道を使い続けるための老朽化対策や、浸水被害の軽減に向けた対策に重きを置くとともに、建設投資にかかる費用を毎年一定にする目標を設定しています。このことについて、どのように思いますか。
 [それを選んだ理由をお書きください]

No.	選択事項	選択理由
103	その他	費用の平準化はよいと思いますが、物価が著しく上がっている中で、料金も上げずに必要な事業ができるのか、心配。その辺りの説明があるのかないのかよくわからない感がある。
104	その他	住んでいるところが、下水道がきていないので、意見をいえません。
105	未回答	必要最低限の対策の費用や、人口減少などで使用料が上がっていくのは仕方ないと思います。

4<<Q7>>下水道事業に期待することや、ご意見など自由にお書きください。

※「市の考え方」に記載のページ数は、「上下水道事業経営戦略(下水道編)【改定版】(案)」のページ数になります。

No.	ご意見	市の考え方	計画への反映				
			反映する	反映済み	今後の参考とする	反映しない	その他
1	汚水処理の普及率が、水道普及率より低いことを授業で知ったので、汚水処理が今以上に普及すると思います。	本市の水道普及率は97.8%(令和3年度時点)であるのに対し、汚水処理人口普及率は93.5%(内訳:下水道87.9%、農業集落排水0.6%、合併処理浄化槽等5.0%(令和3年度時点))と低くなっています。しかし平成29年に策定した「静岡市汚水処理計画」では、本市では経済性や効率性を踏まえ、地域の実情に応じた汚水処理の整備手法を選択し、人口集積のある市街地などを「下水道」、農村部の集落を「農業集落排水」、下水道や農業集落排水以外を「合併処理浄化槽」で整備することとしました。その計画の中では、汚水処理人口普及率の目標値を95.4%(R8)、98.5%(R28)(下水道事業は88.4%(R8)、88.5%(R28))を目指して整備を進めていくことから、設定目標が分かりやすいよう、下水道事業の人口普及率に係る記載を経営戦略内に追記します。(P2)	○				
2	すごいことやってるんだよ。をもっとわかりやすく大人にもアピールしてほしい。あとあたりまえにつかえることをKeepしてほしい						
3	下水道だけではなく浸水対策についても下水道で行っていることについてより一層のPRしていくことが必要かと思えます。						
4	市民にどのように使用して欲しいか積極的に発信してほしい						
5	多くの人の下水道事業についての知識が少ないと思うのでもっと多くの人に知ってもらふ必要があると思います。	令和3年度の市民意識調査では、下水道事業の満足度を調査した結果、5割程度の満足度はあるものの、下水道の役割などが認知されていないと思われる「わからない」という回答も1割~2割程度見受けられました。(下水道(汚水処理)の満足度:「わからない(13.7%)」、下水道(浸水対策)の満足度:「わからない(22.3%)」) そこでこれまでの小学校での出前講座や上下水道フェアなどのイベントの実施といった広報活動に加え、新たに令和3年度にはイトーヨーカ堂静岡店やコジマ×ビックカメラ静岡店等合計26施設に御協力頂き、トイレやエレベーター内に下水道の基礎知識や整備の重要性についてPRするポスターを573枚掲示しました。また、令和4年度には下水道の使用方法等の動画を作成し、新静岡セノバ地下通路におけるデジタルサイネージ(電子公告)や各区役所窓口案内システム等での放映を実施しました。 今後多くの方に下水道の役割や使用方法などを知っていただく必要があると考えるため、新たに「第2章 下水道事業の現状と課題」の中に、広報についての現状を追記します。(P3)	○				
6	浸水被害の軽減に向けた対策ということは、9月の台風の規模では被害を無くすまではいかないと、思いますが、そこまでは多くのお金と時間が必要と思うので、できることとできないこととを知らせてほしいと思います。						
7	安心で安全な暮らしのために必要不可欠な下水道事業について、もっと市民の方々のご理解を得られるよう広報に力を入れてほしいと思います。						
8	下水道の臭いをもう少し改善していただけたらいいと思います。						
9	下水道の匂いの軽減に期待します。						
10	下水道の供用されている場所に住んでいるにも関わらず下水道に接続しないで浄化槽のままとなっている人がいるため、そのような人に下水道に繋がせて下水道料金を取ってほしい	本市の下水道の「水洗化率」(下水道に接続可能な人口のうち、下水道に接続して汚水処理をしている人口の割合)は令和3年度時点で90.65%となっており、接続推進活動により年々上昇しているものの、類似団体(東京都及び政令指定都市)の平均99.10%と比べ、大きく下回っています。これは、類似団体と比べ、下水道整備に時間を要したため、下水道整備前に浄化槽を設置した住宅が多い地域で接続が進まないことなどを要因として考えています。 水洗化率の向上は下水道使用料収入の確保につながることから、令和16年度に「水洗化率を95%以上」にすることを目標とし、接続推進活動を促進するとともに、融資あっせん制度や私道への助成等の既存制度の見直しや新たな取組を検討していきます。(P50)		○			
11	雨水幹線の効果的な整備に期待します。						
12	清水区内には川が多数流れていますが、大雨・台風が来るたびに洪水にならないか、水があふれ出ないか不安です。下水事業だけではなく総合的な見地で対策し美しく、豊かな、誇れる街づくりをお願いしたいです。	これまででも下水道事業ではハード・ソフトの両面から浸水対策を進めてきました。しかし、近年のゲリラ豪雨や令和4年台風第15号を踏まえ、今回経営戦略の改定にあたり、投資事業の目標に「浸水対策の強化」を追加しました。 「浸水対策の強化」では3つの取組を設定し、効果的な浸水対策を進めていきます。 ①令和12年度までに重点地区として位置付けた全26地区のハード整備(残り10地区※)の完了を目指します。 ②令和4年台風第15号を踏まえて、被害が発生した対策完了地区における浸水被害の軽減に向けた更なる対策に取り組みます。 ③浸水対策の基本を示す「静岡市雨水総合排水計画」などについて、土木部と連携して整備水準や整備箇所などの諸条件等を見直し、令和13年度以降に予定していた整備地区の前倒しを実施します。 ※10地区のうち、清水区巴川沿線は9地区(P35、36、47)					
13	まずは浸水対策が必要だと思えます。						
14	更なる清水区の浸水対策を期待しています。						
15	巴川付近の排水は特に考えてほしい。						

4《Q7》下水道事業に期待することや、ご意見など自由にお書きください。

※「市の考え方」に記載のページ数は、「上下水道事業経営戦略(下水道編)【改定版】(案)」のページ数になります。

No.	ご意見	市の考え方	計画への反映				
			反映する	反映済み	今後の参考とする	反映しない	その他
16	老朽化対策の徹底に期待します。	<p>本市では将来にわたり下水道を使い続けられるように計画的な老朽化対策に取り組んでいます。</p> <p>具体的には、管や施設の状態を監視し、管や施設の老朽化の度合いを客観的に判断する指標として「健全度」を設定し、一定の期間で交換するのではなく、使用可能なものを長く使うことで、投資額を抑えるようにしています。また、現状、老朽化による管の陥没が他都市に比べて少ないことや、施設の機能が確保できていることから、現状と同程度の健全度を将来にわたって維持していく投資の試算を計画に組み込んでいます。</p> <p>(P28～34)</p>		○			
17	将来にわたってもずっと安全に使えるようにしてほしいです。						
18	これからもキレイなお水をお願いします。						
19	これからも安全に使いたい						
20	今後ともライフラインの確保を一番をお願いします。						
21	より良い生活が送れるようにお願いします						
22	ちゃんと、ずっとやってくれないと困るからよろしくをお願いします。たまに、都会とかで臭い街があるけど、あれは嫌です。						
23	災害対策、施設の更新計画立案、実際の工事など大変だと思いますが、大切なインフラだと思うので力を入れていただきたいです。						
24	安定的な排水を期待します。						
25	心配や不安がない下水道を維持してほしいです。						
26	将来に繋げる対策をお願いします。						
27	衛生的かつ文化的な生活を維持していくことを期待します。						
28	下水道事業が民営化されないようにしてほしい。	<p>下水道事業は、生活環境の改善を目的とした利用者に対するサービスだけでなく、川や河川などの公共用水域の水質保全、浸水被害の軽減を担う、非常に公共性の高い事業です。近年の人口減少などにより厳しさを増す財政状況を踏まえ、効率的な事業運営を目指し、民間事業者が保有する高度な技術や知見を活用することは大変重要なことと考えます。</p> <p>一方で、公共性の保持と市民への安全・安心なサービスの提供は行政の責務であることから、民間に業務を委ねることで、これらが保持できるか十分に検討する必要があると考えます。</p> <p>他都市で導入事例のあるコンセッション方式においても、職員の技術習得の機会が減少する中で適正な監視・監督ができる職員が育成できるか、また災害時にその他の部局と連携しながら迅速な対応を行うことができるか、などの多くの懸念があります。</p> <p>そのため本市では、現在4つの浄化センターでの包括的民間委託の導入や、中島浄化センター汚泥燃料化施設的设计・建設と運営を民間事業者に一括で委託するDB+O方式の導入など、民間事業者による技術や知見を活用しつつ、3つの浄化センターを技術習得の場として確保しています。</p> <p>今後も引き続き公営を維持し、職員の技術習得や民間活力の活用に努めるとともに、国や他都市の公民連携の動向を注視して、情報収集を進めていきます。(P15、54)</p>		○			
29	環境に配慮した運用に期待します。	<p>本市では、2030年度温室効果ガス排出量50%以上削減という目標を掲げており、下水道事業においても汚水処理の過程で電力や燃料等の多くのエネルギーを消費していることから、グリーン・トランスフォーメーションを推進していく必要があります。</p> <p>既に取り組んでいる温室効果ガスの排出を抑える取組である中島浄化センターの汚泥燃料化施設(P15)などに加えて、今後導入可能な取組の検討を進めていきます(P55)。</p> <p>なお、具体的な取組や投資額などの詳細が確定した際には、随時、経営戦略へ反映させていただきます。</p>					

4<<Q7>>下水道事業に期待することや、ご意見など自由にお書きください。

※「市の考え方」に記載のページ数は、「上下水道事業経営戦略(下水道編)【改定版】(案)」のページ数になります。

No.	ご意見	市の考え方	計画への反映				
			反映する	反映済み	今後の参考とする	反映しない	その他
30	地震の対策を強化して欲しい	下水道管や施設の地震及び津波などの災害対策は、投資目標には設定していないものの、経営戦略期間(令和5年度から令和16年度まで)では概ね210億円の投資を行うこととしています。 その中では、緊急輸送路に埋設された管や災害拠点病院などの配水を受け持つ管の耐震化や、津波による下水道管内の逆流による浸水などを防ぐ雨水管吐口のゲート設置や防水扉の設置、壁の補強等を行う施設の耐津波化及び耐震化を行う予定で、下水道管及び施設の強靱化を進めていきます。(P48)		○			
31	災害対策(地震や津波など)をお願いします						
32	上水、下水、他事業をあわせて、費用の削減に努めて工事を行ってほしいです。	本市土木部では、毎年度当初に「静岡市道路工事執行連絡協議会」を開催し、道路や水道、電気、ガス、通信などの各事業者が当該年度に実施予定の工事箇所等の情報を交換していて、下水道事業も参加しています。 下水道事業と他事業の工事箇所が重複した際には、工事時期を調整し、工事に係る費用の削減に努めています。			○		
33	海や川を「キレイにしすぎる」ために費用がかかっているようであれば、再考したいです。 静岡は静岡であって、東京や大阪のような大都市ではないので、少しくらいきれいではなくても(可能な範囲で栄養を放流しても)よいのではないのでしょうか。	本市では、浄化センターからの放流水質の目標値を、放流先の海や河川の水質汚濁を防止するために市環境局で設定されている「環境基準」を達成するように定めています。 今後「環境基準」が見直された際には、放流水質の目標値を検討していきます。			○		
34	利便性などの市民サービス向上よりも、非常時にも機能する組織体制や市民負担の軽減など基本的な業務をしっかり行って欲しい。	危機管理体制の構築について、下水道は市民生活にとって重要なライフラインの一つであることから、災害時にも機能を維持または早期回復することを目的に、地震においては「下水道事業業務継続計画(下水道BCP)」、大雨や台風においては「大雨等による災害対応マニュアル」に基づき、対応することとしています。これらは災害発生時の迅速かつ着実な対応に向けて、適宜見直しをしています。 また、市民負担の軽減について、これまでの経営健全化の取組(P9～)のとおり、整備区域の最適化や施設の集約化、データベースの活用による資産の長寿命化、民間活力の活用などの経費削減に向けた取組を進めてきました。今後も人口減少に伴い下水道使用料収入の減少が見込まれることから、将来世代への負担を過度なものとしないうえに企業債残高を適正に管理するとともに、業務改善による経費の削減や収益の増加に努めていきます。			○		
35	浸水予測には、河川、下水道、海岸の観測情報に応じて、浸水や氾濫する範囲をリアルタイムに予測・修正する技術が重要だと考える。そこで、河川、下水道、海岸のシームレス統合モデルによるリスク管理・制御システムの導入を期待する。	降雨予報レーダー等を用いたリアルタイム浸水予測システムの重要性については認識しておりますが、現在具体的な整備予定はありません。 先進事例の状況を注視したうえで今後の導入方針については検討していきます。			○		
36	遠い将来的には立地適正化計画に係る居住誘導区域等に合わせた、費用対効果を見込んだ、下水道の整備、合併浄化槽等の活用も必要だと思われる。	平成29年に策定した「静岡市汚水処理計画」では、本市では経済性や効率性を踏まえ、地域の实情に応じた汚水処理の整備手法を選択し、人口集積のある市街地などを「下水道」、農村部の集落を「農業集落排水」、下水道と農業集落排水以外を「合併処理浄化槽」で整備することとしました。 しかし、今後も人口減少の進行が見込まれることから、必要に応じて下水道の整備する区域を見直していく必要があると考えています。			○		
37	浸水が発生しない土地は日本中にいくらでもある。今後は人口も減っていくので、浸水対策は浸水しそうなくとも住まないように促す対策でいいのではないかと。	本市都市計画事業は、近年人口減少・高齢化が進行する状況を踏まえ、平成28年度に「静岡市立地適正化計画」を策定し、便利な生活を送るために必要な施設や、住宅等に対して一定の範囲内に立地することを誘導しコンパクトなまちづくりを進める方針を掲げています。本計画の中では、一定の災害リスク(土砂災害特別警戒区域、急傾斜地崩壊危険区域など)がある場合は「利便性の高い市街地形成区域」※ではなく、「ゆとりある市街地形成区域」※となることから、今後計画の見直しにより浸水に関する事項が前述のリスクに含まれた際には、区域が変更となる可能性があります。 一方内水による浸水は既に市街地が形成されている地区で生じていることから、引き続き浸水被害の軽減に向けた対策が必要であるとと考えています。 ※利便性の高い市街地形成区域:定住人口を確保し、住む人が便利に暮らせるよう、生活に必要なサービスの維持を図り、移住を促進する区域 ※ゆとりある市街地形成区域:空き地や空き家を有効的に活用するなどして、地域の良好な環境を守りながら、ゆとりある生活の創出を図る区域				○	

4<<Q7>>下水道事業に期待することや、ご意見など自由にお書きください。

※「市の考え方」に記載のページ数は、「上下水道事業経営戦略(下水道編)【改定版】(案)」のページ数になります。

No.	ご意見	市の考え方	計画への反映				
			反映する	反映済み	今後の参考とする	反映しない	その他
38	今回台風被害を踏まえて、山原川の堆積土の排除を進めてくれることを期待しています。	河川管理者である静岡県へご意見の要旨を伝えさせていただきます。				○	
39	同じ静岡県民なのに、静岡市は料金が高いです。もう少し平等にしてもらえたら嬉しいです。	<p>下水道利用者の皆様がお支払いされている下水道使用料は、主に、ご家庭や事業所から排出される汚水をきれいにして海や川に帰すために使用しています。一般家庭(1月あたり20m使用した場合)における本市の現行の下水道使用料は、県内で5番目に高い水準です。この下水道使用料は、地域の状況に応じて各市町で定めることとされており、汚水処理施設(浄化センター等)の規模や下水道の普及状況、下水道使用者の数(人口密度)等の要因により、各市町で体系や単価が異なります。</p> <p>本経営戦略では、次期算定期間中(令和5年度～令和8年度までの4年間)における下水道使用料の体系及び単価は、現行通り据え置いても、健全運営ができる見込みではありますが、人口減少等による下水道使用料の減少が見込まれるなか、近年の物価上昇による電力や資材の高騰など、これまで以上に事業運営のための資金が必要となる状況が続いているため、使用料の引き下げについては難しいと考えております。</p> <p>本市としては、引き続き、汚水処理経費の削減や、未接続家屋に対する接続推進活動の強化、助成等の既存制度の見直しや新たな取組の検討を実施し、収入の確保に努めていきますので、今後も、下水道使用料について、ご理解・ご協力をお願いいたします。</p>				○	
40	ほんとうはもう少し安いと嬉しい						
41	下水道料金は、高いと感じています。						
42	下水道料金がかかってきます						
43	この先のことも考えなくてはいけないのだと知った						○
44	たいへんな事業だと思います。					○	
45	今の下水道事業に不満等はありません。これからも今まで通り頑張ってください。					○	
46	大変だと思うけど頑張ってください。					○	
47	専門として仕事している人が、今後起こりうる問題を解決しながら進めていってほしい。					○	
48	無理しない程度に頑張ってください。					○	
49	皆さんよくやっていると思う。大変なこともあるでしょうが頑張ってください。					○	
50	収入が減少する中、事業の取捨選択は大変ですが、頑張ってください。					○	
51	浸水対策や街の環境改善のために頑張ってください。					○	
52	普段の生活が気兼ねなく送れる状態を引き続き維持できるよう、頑張ってください。					○	
53	今のうちに対策をしておくことはとてもいい事だと思う					○	
54	地味な事業ですが、良好な環境を維持するために必要なことです。					○	
55	大雨時の清水区の浸水は、合併前から変わらない。要するに、土地が低いからであり、そこに家や店舗を構える際は、自らの費用で土台を高く設定すべき。公費を投じるのは非効率である。					○	